

部内限

No. 1

無償資金協力資機材等調査に係る 標準仕様書作成のための基礎調査

総 括 編

平成元年 3 月

国際協力事業団

無 計 計

S C

89-38 $\frac{1}{4}$

IRY

国際協力事業団

19396

JICA LIBRARY



1075488(5)

19396

ま え が き

無償資金協力案件が年々増加してゆくのに伴い、より効果的な援助の実施に対する内外の注目が益々強くなっている中で以前にも増して、事前評価手法の質的充実と共に、適正な事業費積算が必要となっている。

従来基本設計調査を行なっていなかった資機材案件についても、より適正かつ効果的な援助の観点から、昭和62年度より資機材等調査を実施しているが、この資機材等の対象となる要請資機材は、広範な分野に渡っており、かつその品目は多種多様であり、当該資機材を製造販売する国内企業も多く、事業費積算並びに審査業務を複雑かつ困難なものにしている。このため資機材案件に関する概算事業費の積算業務の効率化と適正化を図るために、本年度においては資機材等調査の実績の多い農機・建機・車輛の主要資機材に係る標準仕様を作成するとともに、これら機材に係るデータをパーソナルコンピュータで管理できるデータベースソフトウェアを開発したものである。調査は(財)国際協力サービス・センターに委託して実施した。

本件調査結果を踏まえながら、更に資機材の対象分野・機種を拡大するなどして事業費積算審査の適正化、効率化を図っていくことと致したい。

平成元年 3 月
国際協力事業団
無償資金協力調査部長

無償資金協力資機材等調査に係る 標準仕様書作成のための基礎調査

総 括 編

目 次

まえがき

第1章 概 要

| | | |
|-----|---------------|----|
| 1-1 | 調査の背景 | 1 |
| 1-2 | 調査の目的 | 2 |
| 1-3 | 調査の内容 | 3 |
| 1-4 | 調査の範囲 | 3 |
| 1-5 | コンピュータシステムの構成 | 12 |
| 1-6 | 資料の利用 | 13 |

第2章 各調査の詳細

| | | |
|-------|------------------------------|----|
| 2-1 | 能力別メーカー別主要諸元一覧表 | |
| 2-1-1 | 一覧表作成の目的 | 17 |
| 2-1-2 | 機種選定基準 | 17 |
| (1) | 農業機械分野 能力別メーカー別主要諸元一覧表 | 21 |
| (2) | 建設土木機械分野 | 37 |
| ① | 機材モデル選定基準 能力別メーカー別主要諸元一覧表 | |
| (3) | 車輦分野 | 51 |
| ① | 機材モデル選定基準 能力別メーカー別主要諸元一覧表 | |
| 2-2 | 標準仕様書 | |
| 2-2-1 | 標準仕様書作成の目的 | 58 |
| 2-2-2 | 標準仕様書作成基準 | 58 |
| 2-3 | 資機材の統一価格 | |
| 2-3-1 | 資機材統一価格選定の目的 | 79 |
| 2-3-2 | 統一価格設定基準 | 79 |
| 2-3-3 | 統一価格表 | 81 |
| 2-3-4 | 統一価格のカバーできる割合 | 87 |
| 2-4 | 資機材の見積・照会等依頼先企業名簿 | |
| (1) | 農業機械分野 | 91 |
| (2) | 建設土木機械分野 | 91 |
| (3) | 車輦分野 | 91 |

第3章 将来的な課題

| | | |
|-----|------------------------|-----|
| (1) | 調査対象分野の拡大 | 99 |
| (2) | 資料編データの更新 | 99 |
| (3) | 実績データのフィードバック | 99 |
| (4) | 裁定率の見直し | 99 |
| (5) | 統一価格未設定買機材に対する価格認定の考え方 | 101 |

第1章 概要

1-1 調査の背景

近年、発展途上国から日本政府に要請されて来る無償資金援助の資機材供与要請案件数は年々増加しており、それに伴い要請案件の対象も次第に広範囲な分野に拡大中である。即ち、当初は食糧問題等を主体にした農業等の一次産業振興計画、それに国内各地の公共基盤整備計画等の基礎的分野が多かった。その後は社会生活の改善計画等が加わり、さらに民生安定向上の各種公益施設計画等々、各発展途上国ともに自助努力による自国の社会開発や経済振興に必要な各分野にわたっている。

それらに必要な要請資機材の品目は、農林水産用資機材、建設工事用資機材、公共輸送用資機材、飲料水供給用資機材、都市衛生用資機材、教育訓練用資機材、或いは医療用資機材等をも含み、小は洋裁用のミシン針から大は製造プラント設備等の多岐多品目に及び、その仕様内容も実に多種多様である。しかしながら、毎年要請されて来るこれらの各種要請案件資機材を整理大別すると、最も多いものは、食糧増産を主体とする農業用の各種機材、道路整備等を主体とする公共基盤整備用の各種建設機材、及び各種事業に使用する特殊作業自動車や一般自動車等の車輛類である。また、これら各機種の馬力・能力・付属装備品等の主要仕様値は、それぞれ或る範囲内に集中している。

無償資金協力に係わる資機材供与案件の実施手順は、先ず発展途上国政府から必要理由及び必要資機材の内容数量等を明記した要請書が、当該国を管轄する日本大使館に提出される。大使館より要請書を送付された我が国外務省は、要請内容等を検討後、要請案件の適正及び援助効果等の基本的判定に必要な資料を必要とするため、案件調査依頼書を付した要請資料を国際協力事業団に送付する。国際協力事業団は、要請案件毎に要請の経緯及び目的内容等に関する各関連調査と要請資機材に関する詳細な技術的検討を行い、必要数量の算定及び装備品等を含む適性仕様を定め、資機材のFOB価格や海陸輸送費及び保険費用等の各積算根拠と共に、概算事業費を算出記載した調査報告書を作成し、外務省に提出している。

この無償資金協力資機材等調査報告書は、供与予算額決定に当たっての基礎資料として使用する他、2国間援助の交換公文(E/N)の参考資料ともなり、また公平な国際競争入札による資機材調達時における入札図書作成等の基礎資料にもなっている。

要請案件の調査段階において、最も重要な項目でありかつ工数と時間を要しているものは、各資機材に関する適性仕様の決定とそれに伴う適用FOB価格の決定である。これには資機材等調査の担当技術者が事業内容や使用地稼働条件等を調査し、まず最適妥当な資機材の本体と共にその必要付属装備品等を決定して仕様書を作成する。次に、その該当資機材毎に同一の仕様・数量及び所定条件を記載したFOB価格の見積依頼書を、原則として各3社以上の製造先に発信照会する。そして所定の期日迄に到着した各見積回答書のうち、仕様内容が妥当なものを見積価格順に集計し、その中の最低価格を当該資機材調査報告書の適用価格に採用していた。

しかし、各案件別の調査報告書に記載されている仕様書を比較すると、例えば同一機種の仕様書でも記載項目や規程数値及び付帯条件等にそれぞれ多少の差異がある。これは各案件担当技術者個人に原因する記述等の差異であって、その是正には各仕様書記載の主要項目及び所定数値等について適性な標準化が必要である。

また、各製造先からの見積回答書に記載されている見積価格及び仕様内容については、同じ製造先に同一仕様の資機材を同月内に数件照会した回答価格に毎回相当の差異があったり、照会品目以上の付属品や装置等が標準装備として含まれていたりする等、各製造先からの価格と仕様にも不均一な回答内容が多くある。例えば、特定製造先の同一型式の機種であっても、付属装備品等の仕様条件に変化があるならば、見積価格に相応の差異がある事は当然である。然るに同一仕様であっても要請国や使用地域等が異なる場合には僅少な価格差異の範囲内に留まる事は殆ど無い。甚だしい例では、仕向け国の違いや使用地の違いによって、倍以上の価格差異が回答されている。その相違理由は、各製造先の当該要請国に対する販売実績の多少・代理店の有無・アフターサービスの適否・見積数量の多少・その他各種の営業的条件に起因している。

そのため増大する無償資金協力要請案件に対して適性迅速な検討対応を図るには、各種要請資機材の仕様内容とFOB価格に関するデータの収集・分類解析・整理して、各資機材仕様書の標準化を行い、また同一仕様の資機材であれば仕向け国や使用地域の違いに関わらず、FOB価格は同じとする統一価格を設定し、これを基礎として積算する事が必要になってきた。

1-2 調査の目的

各発展途上国からの資機材要請案件は日本政府により、一般無償案件、水産無償

案件、第2KR援助等に区分されているが、その中でも比較的に要請頻度が多く、また供与実績の多い資機材、即ち農業機械、建設機械、各種車輛類について、最新の仕様とFOB価格の調査を行い、それらのデータを収集して、必要な事項等をコンピュータに入力し、分類解析と整理保存、必要資料の抽出及び標準仕様書の作成等、データベースとしてのコンピュータ管理ができるソフトウェアの開発を目的とする。

1-3 調査の内容

(1) 機材別の標準仕様項目

各機材の仕様項目と数値から標準仕様書に記載する必要不可欠な項目だけを選び、項目一覧表を作成する。

(2) 各メーカー別モデル・仕様・価格等の調査

上記(1)を作成後、各機材についてメーカー別のモデル・仕様・価格等を網羅した一覧表を作成する。

(3) 標準仕様書の作成

上記(2)を作成後、各機材について標準仕様書を作成する。

(4) 各メーカー・見積依頼先企業等の一覧表作成

各機材の見積依頼や仕様照会等を行うに必要な、メーカー別の所在地・担当部課名・担当者名・電話番号・FAX番号・製造機材品目・海外事務所・代理店等を網羅した一覧表を作成する。

(5) コンピュータソフトウェアの開発

上記(3)、(4)の結果をデータベースとして、コンピュータ管理できるソフトウェアを開発する。

1-4 調査の範囲

調査の対象資機材は、下記3分野の合計29機種169クラスを対象とする。

- (1) 農業機械分野 (自動脱穀機等合計9機種36クラス)
- (2) 建設土木用機械分野 (モータグレーダ等合計8機種82クラス)
- (3) 車輛分野 (ピックアップ自動車等合計12機種51クラス)

この詳細は表1-1のとおりである。

表1-1 調査対象資機材

〔農業機械〕

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|---------------------|-------------------|----------|------------|
| 1. 自 動 脱 穀 機 | 作業能率1000~1200kg/h | ディーゼル定置式 | |
| 2. 歩 行 用 ト ラ ク タ ー | 7~8馬力級 | ロータリー耕運式 | |
| 3. " | 12馬力級 | " | |
| 4. 動 力 散 布 機 | タンク容量13~14ℓ級 | 背 負 式 | |
| 5. 人 力 噴 霧 機 | タンク容量13~16ℓ級 | " | |
| 6. ホ イ ール ト ラ ク タ ー | 25馬力級 | 2 駆 | |
| 7. " | 30馬力級 | " | |
| 8. " | 40馬力級 | " | |
| 9. " | 50馬力級 | " | |
| 10. " | 60馬力級 | " | |
| 11. " | 70馬力級 | " | |
| 12. " | 80馬力級 | " | |
| 13. " | 90馬力級 | " | |
| 14. " | 25馬力級 | 4 駆 | |
| 15. " | 30馬力級 | " | |
| 16. " | 40馬力級 | " | |
| 17. " | 50馬力級 | " | |
| 18. " | 60馬力級 | " | |
| 19. " | 70馬力級 | " | |
| 20. " | 80馬力級 | " | |
| 21. " | 90馬力級 | " | |
| 22. デ ィ ス ク ハ ロ ー | 25馬力級トラクター用 | オフセット式 | 16" × 12以上 |
| 23. " | 30馬力級トラクター用 | " | 16" × 14以上 |
| 24. " | 50馬力級トラクター用 | " | 18" × 16以上 |
| 25. " | 50馬力級トラクター用 | タンデム式 | 18" × 20以上 |
| 26. " | 60馬力級トラクター用 | " | 18" × 24以上 |
| 27. " | 70馬力級トラクター用 | " | 20" × 24以上 |

[建設土木機械]

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|-------------|---------------------------|----------------|----------------------|
| 1. モーターグレーダ | 135馬力級 | リジッド型 | (土工板、スカイパー 日除け付き) |
| 2. " | 150馬力級 | " | " |
| 3. " | 80馬力級 | ア-ティキュレート型 | " |
| 4. " | 110馬力級 | " | " |
| 5. " | 135馬力級 | " | " |
| 6. " | 150馬力級 | " | " |
| 7. " | 180馬力級 | " | " |
| 8. " | 200馬力級 | " | " |
| 9. 油圧ショベル | 0.4m ³ 、100馬力級 | 2駆ホイール式 | 標準バケット付き |
| 10. " | 0.25m ³ 級 | 4駆ホイール式 | " |
| 11. " | 0.4m ³ 、80馬力級 | " | " |
| 12. " | 0.4m ³ 、100馬力級 | " | " |
| 13. " | 0.55m ³ 級 | " | " |
| 14. " | 0.6 m ³ 級 | " | " |
| 15. " | 0.7 m ³ 級 | " | " |
| 16. " | 0.4 m ³ 級 | クローラ式 | " |
| 17. " | 0.45m ³ 級 | " | " |
| 18. " | 0.55m ³ 級 | " | " |
| 19. " | 0.7 m ³ 級 | " | " |
| 20. " | 0.4 m ³ 級 | 湿地式 三角履板付替式 | " |
| 21. " | 0.45m ³ 級 | " | " |
| 22. " | 0.55m ³ 級 | " | " |
| 23. " | 0.7 m ³ 級 | " | " |
| 24. ブルドーザ | 90馬力級 | ダイレクトドライブ式 | アングルブレード付き |
| 25. " | " | " | ストレートブレード付き |
| 26. ブルドーザ | 120馬力級 | " | アングルブレード付き |

[建設土木機械]

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|-------------------|--------|-------------------|----------------|
| 27. ブ ル ド ー ザ | 120馬力級 | ダイレクトドライブ式 | ストレートチルトブレード付き |
| 28. " | 140馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 29. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 30. " | 160馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 31. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 32. " | 200馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 33. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 34. " | 220馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 35. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 36. " | 90馬力級 | トルクコンバータ or ダンパー式 | アングルブレード付き |
| 37. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 38. " | 120馬力級 | トルクコンバータ式 | アングルブレード付き |
| 39. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 40. " | 140馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 41. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 42. " | 160馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 43. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 44. " | 200馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 45. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 46. " | 220馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 47. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 48. " | 300馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 49. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 50. 湿 地 ブ ル ド ー ザ | 90馬力級 | ダイレクトドライブ式 | " |
| 51. " | 120馬力級 | " | " |
| 52. " | 140馬力級 | " | " |

[建設土木機械]

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|-------------------|----------|------------|-----------------|
| 53. 湿 地 ブ ル ド ー ザ | 160馬力級 | ダイレクトドライブ式 | ストレッチフルード付き |
| 54. " | 220馬力級 | " | " |
| 55. " | 90馬力級 | トルクコンバーク式 | " |
| 56. " | 120馬力級 | " | " |
| 57. " | " | " | " |
| 58. " | " | " | " |
| 59. 振 動 ロ ー ラ | 2 屯級 | タンデム式 | 前後輪鉄輪型 |
| 60. " | 4 屯級 | " | " |
| 61. " | 6～7 屯級 | " | " |
| 62. " | 8 屯級 | " | " |
| 63. " | 10～11 屯級 | " | " |
| 64. " | 4 屯級 | コンバインド式 | 前輪鉄輪・ 後輪タイヤ型 |
| 65. " | 6～7 屯級 | " | " |
| 66. " | 10 屯級 | " | " |
| 67. " | 15～17 屯級 | " | " |
| 68. ロ ー ド ロ ー ラ | 8 屯級 | タンデム式 | 前後各1鉄輪型 |
| 69. " | 10 屯級 | " | " |
| 70. " | 12 屯級 | " | " |
| 71. " | 8 屯級 | マカダム式 | 3鉄輪型 |
| 72. " | 10 屯級 | " | " |
| 73. " | 12 屯級 | " | " |
| 74. タ イ ヤ ロ ー ラ | 15～20 屯級 | | |
| 75. " | 27～30 屯級 | | |
| 76. " | 35 屯級 | | |
| 77. アスファルトフィニッシャー | 舗装幅 3 m級 | ホイール式 | |
| 78. " | " 4 m級 | " | |

[車 輛]

| 機 材 名 称 | 能 力 | キャブタイプ | 駆動方式 | そ の 他 |
|------------------|-------------------|--------|------|-------------|
| 1. ピックアップ車 | 2500cc 60以上 | シングル | 2～3 | 最大積載量 |
| 2. " | 2500cc 60以上 | ダブル | 6 | " |
| 3. " | 4000cc 110以上 | シングル | 3 | " |
| 4. ステーションワゴン | 2500cc 70以上 | | 5～8 | |
| 5. " | 4000cc 110以上 | | 8～12 | |
| 6. リヤダンプトラック 4t | 最大積載量 3500～5000 | FCタイプ | 4×2 | |
| 7. " 4t | " 3500～5000 | " | 4×4 | |
| 8. " 6t | " 5000～6500 | " | " | |
| 9. " 6t | " 5000～6500 | NCタイプ | 4×2 | |
| 10. " 8t | " 7000～9000 | FCタイプ | " | |
| 11. " 8t | " 7000～9000 | NCタイプ | 4×4 | |
| 12. " 6t | " 5000～6500 | " | " | |
| 13. " 12t | " 10000～13000 | " | 6×4 | |
| 14. " 12t | " 10000～13000 | " | " | |
| 15. " 12t | " 10000～13000 | " | 6×6 | |
| 16. " 15t | " 13500～16000 | " | 6×4 | |
| 17. " 15t | " 13500～16000 | " | " | |
| 18. カ-ゴトラック 4t | 最大積載量 3500～5000 | FCタイプ | 4×2 | 荷物の長さ4000前後 |
| 19. " 6t | " 5000～6500 | " | " | " 4500前後 |
| 20. " 6t | " 5000～6500 | NCタイプ | " | |
| 21. " 8t | " 7000～9000 | FCタイプ | " | 荷物の長さ4500前後 |
| 22. " 8t | " 7000～9000 | NCタイプ | " | |
| 23. " 12t | " 10000～13000 | FCタイプ | 6×2 | 荷物の長さ |
| 24. " 12t | " 10000～13000 | " | 6×4 | |
| 25. " 12t | " 10000～13000 | NCタイプ | " | |
| 26. " 15t | " 13500～16000 | FCタイプ | " | |
| 27. トラック + トレーラー | 最大積載量 18000～20000 | | | |

[車 輛]

| 機 材 名 称 | 能 力 | キャブタイプ | 駆動方式 | そ の 他 |
|------------------|------------------------|----------|----------|-------|
| 28. トラック + トレーラー | 最大積載量 30000~35000 | FC or NC | 6×4 | |
| 29. " " | " 40000 | FCタイプ | " | |
| 30. 給・散水車 6kl | 積載容量 | " | 4×2 | |
| 31. " 6kl | " | NCタイプ | 4×4 | |
| 32. " 14kl | " | FCタイプ | 6×4 | |
| 33. 油タンカー 6kl | 積載容量 | FC or NC | 4×2 | |
| 34. " 14kl | " | FCタイプ | 6×4 | |
| 35. " 14kl | " | NCタイプ | " | |
| 36. ごみ収集車 | ボデー容積 4 m ³ | FCタイプ | 4×2 | |
| 37. " " | " 6 m ³ | " | " | |
| 38. " " | " 8 m ³ | FC or NC | " | |
| 39. " " | " 12 m ³ | " | " | |
| 40. " " | " 14 m ³ | " | " | |
| 41. マイクロバス | 26人 | FCタイプ | " | |
| 42. バス | 60人前後 | " | " | |
| 43. " " | 100人前後 | " | " | |
| 44. トラック クレーン | クレーン能力 5~7 t | " | " | |
| 45. " " | レッカ能力 10 t | FC or NC | 6×4 | |
| 46. " " | クレーン能力 15 t | NCタイプ | " | |
| 47. " " | 25 t ラフタクレーン | | 4x2, 4x4 | |
| 48. モービル ワークショップ | 4 t | FCタイプ | 4×2 | |
| 49. " " | 4 t | " | 4×4 | |
| 50. " " | 6 t | FC or NC | 4×2 | |
| 51. " " | 6 t | " | 4×4 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

1-5 コンピュータシステムの構成

資機材データベースをコンピュータ管理する上でのソフトウェア開発については、以下の機能を考慮し作成した。

(1) データの変更

1) 入力

データの入力（追加）は d Base III Plus のASSIST機能を用いる。

2) 修正

データの修正（変更）は d Base III Plus のASSIST機能を用いる。

3) 消去

データの消去（削除）は d Base III Plus のASSIST機能を用いる。

(2) 印刷

1) メーカー別資機材リスト

指定した分野について、メーカー単位・資機材単位に仕様一覧を印刷することができる。

2) 資機材別仕様一覧

指定した資機材・仕様形式について、仕様一覧を印刷することができる。

3) 資機材別標準仕様書

指定した資機材・仕様形式について、標準仕様書を印刷することができる。

4) 指定した資機材について、価格一覧を印刷することができる。

(3) 条件検索

指定された項目により資機材単位での諸元データの条件検索を行い、条件検索で得た結果について、仕様一覧を印刷することができる。

(4) 登録機種の表示

1) 登録機種の表示

登録されている資機材名称の一覧を画面表示する。

必要に応じ、画面のハードコピーを取ることができる。

2) 諸元項目の一覧

指定した資機材について、諸元項目一覧を印刷することができる。

3) 仕様形式の表示

資機材単位で仕様形式の一覧を画面表示する。

必要に応じ、画面のハードコピーを取ることができる。

(5) システム管理

1) データフロッピーの複写

指定した分野について、データをフロッピーにコピーすることができる。

2) プログラムフロッピーの複写

本データベースのシステムプログラムをフロッピーにコピーすることができる。

3) フロッピーのフォーマット

フロッピーをパソコンで使用できるように初期化できる。

1-6 資料の利用

(1) 能力別メーカー別主要諸元一覧表

本資料は、資機材別標準仕様項目調査の結果を踏まえ、輸出実績の多いクラス（能力別）・モデルを選定し、全てのメーカーが網羅できる仕様値になっている。このため各メーカーのクラス（能力別）仕様がひとめで理解でき、入札書類の検討・応札モデルの照会・メーカーごとの比較等の業務に各担当者が煩雑なカタログ合わせ等の作業が省力化でき、資機材の知識が十分でない担当者にも容易に理解できるものとなっている。

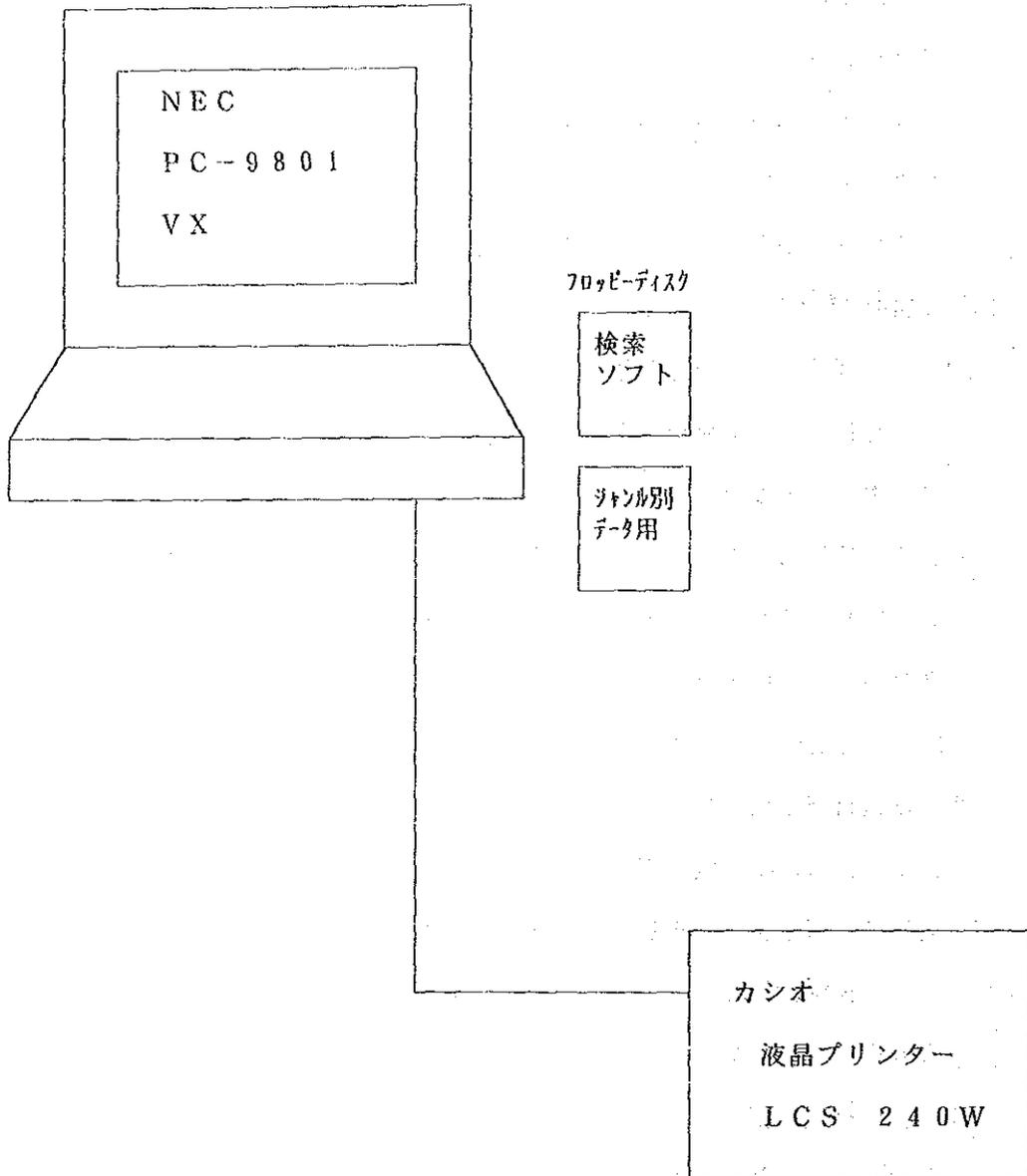
(2) 資機材標準仕様書

本資料は、(1)の能力別メーカー別主要諸元一覧表作成にあたり、製造メーカー全社を網羅できる採用値と、仕様書の必要諸元項目を併記した資料である。これはE/N締結後の実施促進業務を担当する職員等が入札図書承認の検討をする際、大変役立つものである。

(3) 資機材統一価格

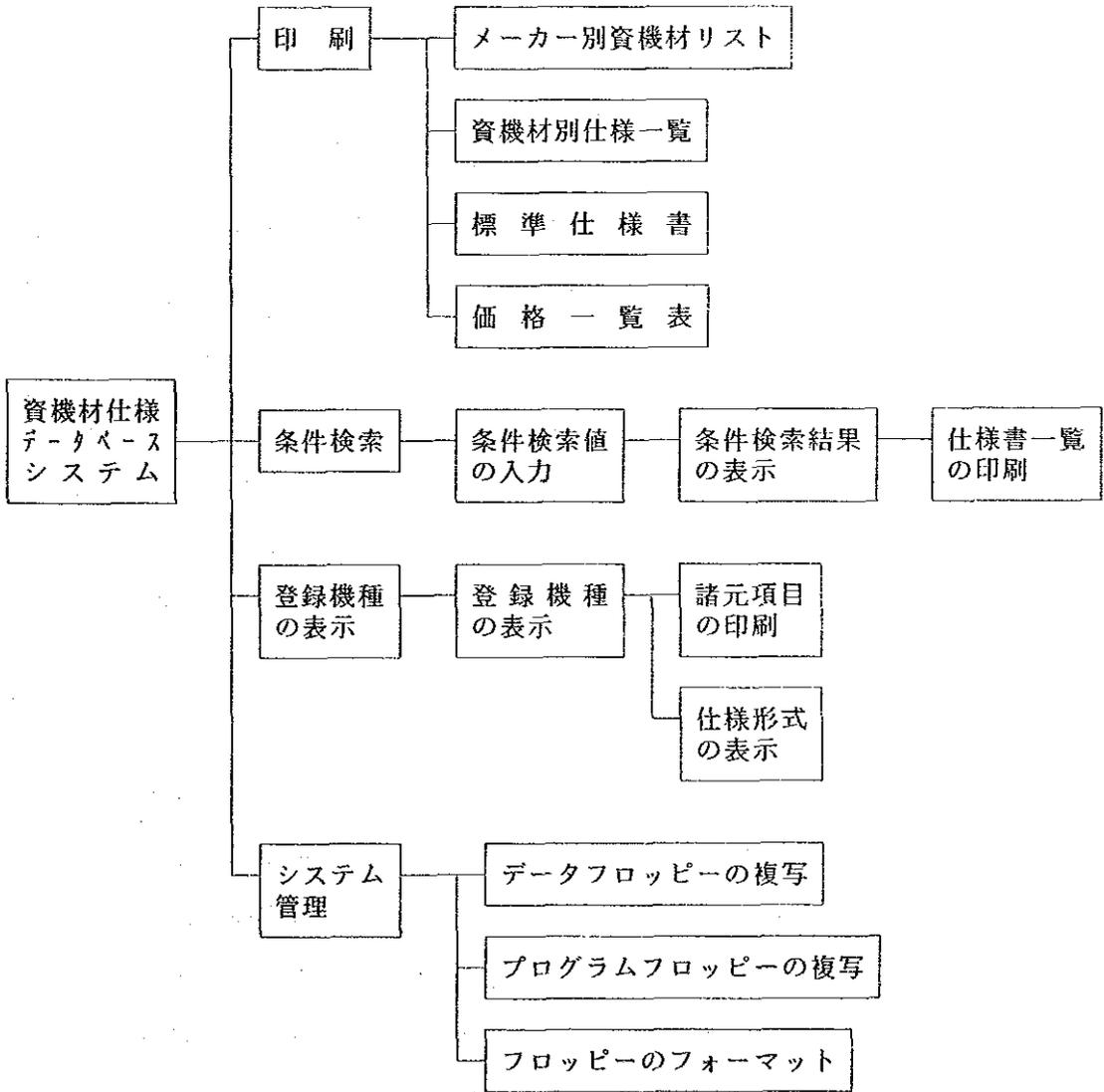
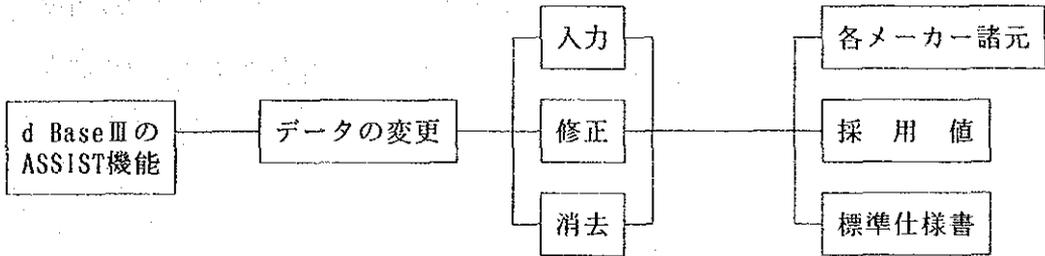
本資料は、各メーカーから提出された見積金額を基にして、概算事業費の積算（予算案の作成）に必要なFOB価格を統一価格として設定されている。これは従来資機材等調査を実施した案件のうち、同等な能力・標準装備の資機材であるにもかかわらず、仕向地により各メーカーが提出する見積金額が違っている等が原因し、それらの問題の解決方法としてとられた方針に基づき、設定されたものである。

<システムの構成>



<各機能詳細>

資機材仕様データベースシステム
機能一覧



(4) 製造メーカー一覧表

要請資機材に関して、見積を製造メーカーへ依頼したり、仕様について照会する際、ODA担当部署がある製造メーカーは問題がないが、地域事業部が担当したり、資機材別に担当部署が異なったりする製造メーカーがあるため、依頼するのに無駄な時間を費やすことが多くあり、製造メーカーごとの総括部署、担当部署、各々の担当者・各々の電話番号・FAX番号等わかれば様々な段階での調査・検討で時間の無駄をなくすることができる。

第2章 各調査の詳細

2-1 能力別メーカー別主要諸元一覧表

2-1-1 一覧表作成の目的

資機材等調査・基本設計調査・技協ベースの機材供与事業における機材調達
のいずれに於いても入札図書作成にあたっては、特定製造メーカーの仕様を対
象にすることなく、全ての製造メーカーのカatalog・市販の要覧・ガイドブッ
ク等を収集・検討し、メーカーの資機材主要諸元表を作成した上で、各社の仕
様を網羅できる標準仕様書を作成する。しかしながら、近年要請案件の増加に
伴い要請される資機材の品目や規格等は多種多様となり、また当該資機材を製
造販売する企業も多数あるため、これら各社の製品カatalogや主要諸元の検討
には膨大な資料収集と多大な時間を要し、基本的条件を満たすための調査遂行
は次第に困難化しているのが実情である。

このため業務の合理化と公平適正な調査を実施する上で国内の各関係機関が
編集している「各種資機材の要覧・ガイドブック」等が重要視されているもの
の、用途対象等が日本国内向けの標準的内容であったり、輸出仕様の記載があ
っても、調査・検討の合理化や公平適正を促すような資料とはなりにくく、適
切な参考資料が少ない状況にある。

そこで、国際協力事業団が編集作成した各種資料を参考にしつつ、無償資金
協力事業及び技術協力事業の効率的かつ効果的の実施に資する機材主要諸
元一覧表を作成することとする。

2-1-2 機種選定基準

(1) 農業機械分野

農業機械分野における対象機種は、ホイールトラクタの作業機を除いて、
9種類、36モデルを調査してある。この中でホイールトラクタ本体に関して
は、ほぼ全ての国内メーカーのモデルを網羅している。

農業機械分野のクラス分けは、別表2-1の基準項目を参考とし、別表2
-2のクラスにそれぞれ選定した。

各機種ごとの仕様採用値は、基本的には対象モデルの全てを網羅する採用
値にしてある。

採用値と仕様値は、一部仕様諸元項目により一致しない項目がある。これ

は多少の巾をもたせても採用値に影響しない項目のみについては、異なることがある。

参考例として、表2-2 資機材クラス分けリスト番号1・自動脱穀機から番号6・ホイールトラクタ25馬力級 2 駆方式の6種類の、能力別メーカー別主要諸元一覧表を資料編から抜粋する。

表2-1 資機材（農業機械分野）クラス分け基準項目

| | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| 自動脱穀機 | 作業能率 | 設置方式 | |
| 歩行用トラクター | エンジン排気量 | 回転方式 | |
| 動力散布機 | タンク容量 | 背負式 | エンジン排気量 |
| 人力噴霧機 | タンク容量 | 背負式 | |
| ディスクハロー | 適応馬力数 | Joint方式 | ディスク数 |
| ディスクプラウ | 適応馬力数 | Joint方式 | ディスク数 |
| ロータリーハロー | 適応馬力数 | Joint方式 | 爪数 |
| トレーラー | 適応馬力数 | 設置方式 | 最大積載量 |
| ホイールトラクター | エンジン排気量 | 駆動方式 | |

表2-2 資機材クラス分けリスト

(農業機械分野)

| 機材名称 | 能力 | 方式 | その他 |
|--------------|-------------------|----------|------------|
| 1. 自動脱穀機 | 作業能率1000~1200kg/h | ディーゼル定置式 | |
| 2. 歩行用トラクター | 7~8馬力級 | ロータリー耕運式 | |
| 3. " | 12馬力級 | " | |
| 4. 動力散布機 | タンク容量13~14ℓ級 | 背負式 | |
| 5. 人力噴霧機 | タンク容量13~16ℓ級 | " | |
| 6. ホイールトラクター | 25馬力級 | 2 駆 | |
| 7. " | 30馬力級 | " | |
| 8. " | 40馬力級 | " | |
| 9. " | 50馬力級 | " | |
| 10. " | 60馬力級 | " | |
| 11. " | 70馬力級 | " | |
| 12. " | 80馬力級 | " | |
| 13. " | 90馬力級 | " | |
| 14. " | 25馬力級 | 4 駆 | |
| 15. " | 30馬力級 | " | |
| 16. " | 40馬力級 | " | |
| 17. " | 50馬力級 | " | |
| 18. " | 60馬力級 | " | |
| 19. " | 70馬力級 | " | |
| 20. " | 80馬力級 | " | |
| 21. " | 90馬力級 | " | |
| 22. ディスクハロー | 25馬力級トラクター用 | オフセット式 | 16" × 12以上 |
| 23. " | 30馬力級トラクター用 | " | 16" × 14以上 |
| 24. " | 50馬力級トラクター用 | " | 18" × 16以上 |
| 25. " | 50馬力級トラクター用 | タンデム式 | 18" × 20以上 |
| 26. " | 60馬力級トラクター用 | " | 18" × 24以上 |
| 27. " | 70馬力級トラクター用 | " | 20" × 24以上 |

能力別×一カ一別主要諸元一覽表

農 業 機 械 分 野

**** 自動脱穀機/作業総率1000~1200kg/h/アイベク4定置式 ****

| メーカー名 | 井関農機 | 久保田鉄工 | 採用値 |
|---------------------|---------------|---------------|----------------|
| 型式 | DS10H | MD-500H | |
| F O B 単価 (千円) | 180.0 | 450.0 | 250.0 |
| 見 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 自重 kg | 150 | 153 | |
| 全長 mm | 1,220 | 1,220 | |
| 全幅 mm | 880 | 880 | |
| 全高 mm | 867 | 867 | |
| 取 扱 幅 mm | 400 | 400 | 400以上 |
| 取 扱 回 転 数 (負荷時 rpm) | 種430 小麦530 | 種430 小麦530 | 400以上 600以上 |
| 作業総率 kg/h | 1,100 | 1,100 | 1,000以上 |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・アイベク | 水冷・4サイクル・アイベク | 水冷・4サイクル・アイベク |
| エンジン形式 | 他社製 | RR60-N | |
| 排気量 cc | 308 | 340 | 300以上 |
| 最大出力 ps | 5 | 6 | 5以上 |
| 回転数 rpm | 2,400 | 2,200 | |
| 冷却方式 | ラジエタ-式 | ラジエタ-式 | ラジエタ-式 |
| 始動方式 | 手動式 | 手動式 | 手動式 |
| 燃料タンク容量 L | 5.6 | 7.5 | 5以上 |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特定装備品 | | | |

*** 歩行用トラクター7~8馬力級/0-2リ-耕運式 ***

| メーカー名 | 井岡農機 | 久保田紙工 | 三菱農機 | 三菱農機 | 採用値 |
|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 型式 | KA751D-E40 | K75 | CT-710R | CT-810R | |
| F O B 単価 (千円) | 482.0 | 380.0 | 270.0 | 300.0 | 290.0 |
| 見 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運 転 重 量 kg | 304 | 246 | 252.5 | 255 | |
| 全 長 mm | 2,220 | 2,050 | 2,010 | 2,010 | |
| 全 幅 mm | 800 | 710 | 740 | 740 | |
| 全 高 mm | 1,210 | 1,235 | 1,150 | 1,150 | |
| 輪 距 mm | 440~750 | 380~780 | 405~710 | 405~710 | |
| ロータリー 耕 動 方 式 | センターライフ | センターライフ | センターライフ | センターライフ | センターライフ方式 |
| 耕 幅 mm | 600 | 480~600 | 640 | 640 | 480以上 |
| エンジン 種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| エンジン 型式 | NF80-L | KK80 | D70 | D80 | |
| 最 大 出 力 PS | 7.5 | 8 | 7 | 8 | 7以上 |
| 回 転 数 RPM | 2,400 | 2,400 | 2,500 | 2,500 | |
| トル ク kgm | | 2.4 | | 2.4 | |
| 汽 筒 数 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| 排 気 量 cc | 437 | 443 | 353 | 411 | 350以上 |
| エアー クリーナー | 4200式 | 濾式 | 濾式 | 濾式 | |
| 燃 料 タ ン ク l | 10.5 | 9.5 | 6.5 | 6.5 | 6以上 |
| か じ 取 扱 置 | バー式 | バー式 | バー式 | バー式 | バー式又はバー式 |
| 主 クラ ッチ | 乾式多板 | 乾式多板 | 乾式多板 | 乾式多板 | 乾式多板 |
| ブ レーキ | 鼓膜式 | 鼓膜式 | 鼓膜式 | 鼓膜式 | 鼓膜式 |
| 冷 却 装 置 | ファン | ファン | ファン | ファン | ファン方式 |
| 変 速 段 数 前 進 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6以上 |
| 変 速 段 数 後 進 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2以上 |
| 変 速 段 数 耕 | 4 | 4 | 2 | 2 | 2以上 |
| タ イ ヤ | 5.00-12 | 5.00-12 | 5.00-12 | 5.00-12 | メーカー標準 |
| 標 準 付 属 品 | 標準工具等 公表所定品 | 標準工具等 公表所定品 | 標準工具等 公表所定品 | 標準工具等 公表所定品 | 標準工具等 公表所定品 |
| 特 定 装 備 品 | | | | | |

*** 歩行用トラクター7~8馬力級/ロータリー耕運式 ***

| メーカー名 | ヤマダ工業 | ヤマダ工業 |
|---------------|----------------|----------------|
| 型式 | YZA8 | YZX7 |
| F O B 単価 (千円) | 400.0 | 370.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運転重量 kg | 268 | 213 |
| 全長 mm | 2,104 | 2,030 |
| 全幅 mm | 760 | 760 |
| 全高 mm | 1,096 | 1,220 |
| 軸距 mm | 423-781 | 378-746 |
| ロータリー駆動方式 | センタードライブ | センタードライブ |
| 耕幅 mm | 600 | 600 |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| エンジン型式 | TF80-L2N | TF70L |
| 最大出力 ps | 8.5 | 7 |
| 回転数 rpm | 2,400 | 2,400 |
| トルク kgm | 2.8 | 2.4 |
| 気筒数 | 1 | 1 |
| 排気量 cc | 437 | 382 |
| エアークリーナー | 湿式 | 乾式 |
| 燃料タンク l | 10.5 | 7.1 |
| かじり装置 | ロープ式 | ロープ式 |
| 主クラッチ | 乾式多板 | 乾式多板 |
| ブレーキ | 拡張式 | 拡張式 |
| 冷却装置 | ラジエター | ラジエター |
| 変速段数 前進 | 6 | 8 |
| 変速段数 後進 | 3 | 4 |
| 変速段数 併 | 4 | 4 |
| タイヤ | 5.00-12 | 5.00-12 |
| 標準付属品 | 標準工具等 公表所定品 | 標準工具等 公表所定品 |
| 特定装備品 | | |

**** 歩行用トラクタ/12馬力級/0-20-精選式 ****

| | | | |
|---|---|---|---|
| メーカー名 | 久保田鉄工 | ヤマハディーゼル | 採用機 |
| 型式 | K120 | YZA11 | |
| F O B 単価 (千円) | 580.0 | 450.0 | 410.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 過全全全全 載 重 量 kg 全 長 mm 全 幅 mm 全 高 mm 輪 距 mm | 353 2,290 710 1,200 420~780 | 302 2,210 810 1,125 526,708 | |
| ロータリー駆動方式 耕 幅 mm | センターライフ 600~750 | センターライフ 650 | センターライフ方式 600以上 |
| エンジン種類 エンジン型式 最大出力 ps 回転数 rpm トルク kNm 気筒数 排気量 cc エアークリーナー 燃料タンク l | 水冷・4サイクル・ディーゼル RK125 12.5 2,400 3.8 1 624 湿式 10.5 | 水冷・4サイクル・ディーゼル TF110-LZM 11 2,400 4.0 1 503 湿式 11.0 | 水冷・4サイクル・ディーゼル 11以上 580以上 10以上 |
| かじ取装置 主クラッチ ブレーキ 冷却装置 | ロープ式 乾式多板 拡張式 ラジエター | ロープ式 乾式多板 拡張式 ラジエター | ロープ式 乾式多板 拡張式 ラジエター方式 |
| 前進段数 後進段数 前進 後進 耕 | 6 2 4 | 6 3 4 | 6以上 2以上 4以上 |
| タイヤ 標準付属品 特定装備品 | 6.00-12 標準工具等 公表所定品 | 6.00-12 標準工具等 公表所定品 | M-3標準 標準工具等 公表所定品 |

**** 動力散布機/タンク容量13~14ℓ級/背負式 ****

| メーカー名 | 丸山製作所 | 共立 | 共立 | 有光工業 | 採用値 |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 型式 | ND150DX | DH-3500 | DH-4500 | GND-513 | |
| FOB単価(千円) | 31.2 | 52.1 | 54.4 | 48.8 | 36.0 |
| 見検年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 乾燥重量 kg | 12.0 | 10.8 | 12.2 | 10.3 | 13以下 |
| 全長 mm | 490 | 400 | 425 | 340 | |
| 全幅 mm | 375 | 440 | 457 | 473 | |
| 全高 mm | 690 | 630 | 665 | 700 | |
| エンジン種類 | 空冷・2サイクル・ガソリン | 空冷・2サイクル・ガソリン | 空冷・2サイクル・ガソリン | 空冷・2サイクル・ガソリン | 空冷・2サイクル・ガソリン |
| 始動方式 | リコイルスターター | リコイルスターター | リコイルスターター | リコイルスターター | リコイルスターター |
| 排気量 cc | 43.1 | 35.5 | 43.9 | 40.2 | 35.0以上 |
| 燃料タンク容量 ℓ | 1.2 | 0.8 | 1.2 | 1.2 | 0.8以上 |
| ブロー形状 | 遠心式単体複板型 | 遠心式単体複板型 | 遠心式単体複板型 | 遠心式単体複板型 | |
| 空気吐出量 m ³ /n | 8.2 | 9.5 | 10.5 | 11.0 | 8.0以上 |
| 薬剤タンク容量 ℓ | 13.0 | 13.0 | 13.0 | 13.0 | |
| (粉剤散布) 粉剤調整方式 | タンバ-弁方式 | スライド開閉式 | スライド開閉式 | スライド開閉式 | |
| 最大粉剤吐出量 kg/n | 6.0 | 3.5 | 4.0 | 4.5 | 3.5以上 |
| 常用ブロー回転数 rpm | 7,500 | 8,000 | 8,000 | 8,100 | |
| (薬液散布) 最大薬液吐出量 ℓ/n | 3.5 | 3.5 | 4.0 | 3.7 | 3.5以上 |
| 常用ブロー回転数 rpm | 7,500 | 8,000 | 8,000 | 8,100 | |
| (粒剤散布) 粒剤調整方式 | タンバ-弁方式 | スライド開閉式 | スライド開閉式 | スライド開閉式 | |
| 最大粒剤吐出量 kg/n | 18.0 | 18.0 | 18.0 | 11.0 | 10以上 |
| 常用ブロー回転数 rpm | 7,500 | 8,000 | 8,000 | 8,100 | |
| 標準付属品 | ス-ム式ミストノズル等 公表所定品 | ス-ム式ミストノズル等 公表所定品 | ス-ム式ミストノズル等 公表所定品 | ス-ム式ミストノズル等 公表所定品 | ス-ム式ミストノズル等 公表所定品 |
| 特定装備品 | ULVノズル他 | | | | |

| | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| メーカー名 | ヤマダ工業 |
| 型式 | MK130 |
| F O B 単価 (千円) | 41.0 |
| 見 積 年 月 | 1988年10月 |
| 乾 機 重 量 kg | 8.5 |
| 全 長 mm | 330 |
| 全 幅 mm | 520 |
| 全 高 mm | 660 |
| エンジン種類 | 空冷・2サイクル・ガソリン |
| 始 動 方 式 | リコイルスター |
| 排 気 量 cc | 36.3 |
| 燃料タンク容量 ℓ | 1.2 |
| ブロー形状 | 遠心式プレートファン型 |
| 空 気 吐 出 量 m ³ /分 | Min. 8.5 |
| 薬剤タンク容量 ℓ | 13.0 |
| (粉 剤 散 布) | |
| 粉 剤 調 整 方 式 | スライド開閉式 |
| 最大粉剤吐出量 kg/分 | 5.0 |
| 常用ブロー回転数 rpm | 7,000 |
| (液 剤 散 布) | |
| 最大液剤吐出量 ℓ/分 | 3.5 |
| 常用ブロー回転数 rpm | 7,500 |
| (粒 剤 散 布) | |
| 粒 剤 調 整 方 式 | スライド開閉式 |
| 最大粒剤吐出量 kg/分 | 10.0 |
| 常用ブロー回転数 rpm | 7,000 |
| 領 有 付 属 品 | ス ⁺ -A式ミストノズル等 公表所定品 |
| 特 定 資 産 品 | |

**** 人力噴霧機/タンク容量13~16ℓ 板/背負式半自動 ****

| メーカー名 | 丸山製作所 | 丸山製作所 | 久保田鉄工 | 共立 | 採用値 |
|-------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 型式 | H-15P | H10-15D | SH14 | K-15C | |
| F O B 単 価 (千円) | 8.2 | 12.3 | 30.0 | 18.0 | 14.0 |
| 見 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 乾 燥 重 量 kg | 4.5 | 4.8 | 6.0 | 4.7 | 7以下 |
| 全 長 mm | 355 | 227 | 335 | 364 | |
| 全 幅 mm | 200 | 394 | 180 | 161 | |
| 全 高 mm | 520 | 533 | 500 | 511 | |
| タンク材質 | ポリチレン | ステンレス | ステンレス | ステンレス | ポリチレン又はステンレス |
| タンク容量 ℓ | 15.0 | 13.0 | 14.8 | 15.0 | |
| ノズル個数 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2個口 |
| 常用圧力 kg/cm ² | 6.0 | 3.0~5.0 | 5.0 | 5.0 | 3.0以上 |
| 常用吐出量 ℓ/min | 1.2 | 0.7 | 1.1 | 1.1 | 0.7以上 |
| 標準付属品 | ストレイター、コック等 公表所定品 | ストレイター、コック等 公表所定品 | ストレイター、コック等 公表所定品 | ストレイター、コック等 公表所定品 | ストレイター、コック等 公表所定品 |
| 特定純備品 | | | | | |

*** 人力噴霧機/タンク容量13~16ℓ級/背負式半自動 ***

| メーカー名 | 共立 | 有光工業 | ヤマザキ工業 |
|-------------------------|---------------------|---------------------|---------------------------|
| 型式 | KP-140A | SK-85 | S-15 |
| F O B 単 価 (千円) | 15.2 | 17.0 | 12.5 |
| 比 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 乾 掃 量 kg | 4.8 | 4.3 | 5.0 |
| 全 長 mm | 400 | 340 | 340 |
| 全 幅 mm | 180 | 180 | 170 |
| 全 高 mm | 505 | 480 | 460 |
| タンク材質 | ポリプロピレン | ステンレス | ステンレス |
| タンク容量 ℓ | 14.0 | 15.0 | 15.8 |
| ノズル取付数 | 2 | 2 | 2 |
| 常用圧力 kg/cm ² | 5.0 | 4.0 | 4.0 |
| 常用吐出量 l/min | 1.1 | 1.6 | 0.8 |
| 標準付属品 | ストレージ、コック等 公表所定品 | ストレージ、コック等 公表所定品 | ノズル、イブ、ホース 背負バンド、公表所定品 |
| 特 定 装 備 品 | | | |

**** トラクタ/25馬力級/2輪駆動 ****

| メーカー名 | 井関農機 | 久保田鉄工 | 久保田鉄工 | 石川島芝浦機械 | 採用値 |
|-------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 型式 | TE3210 | L2050 | L245 II | S325 | |
| F O B 価格 (千円) | 1,301.0 | 1,800.0 | 1,800.0 | 1,100.0 | 1,130.0 |
| 見 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運 転 重 量 kg | 720 | 808 | 865 | 960 | |
| 全 長 mm | 2,680 | 2,640 | 2,575 | 2,855 | |
| 全 幅 mm | 1,087 | 1,270 | 1,290 | 1,230 | |
| 全 高 mm | 1,910 | 1,935 | 1,370 | 2,040 | |
| 軸 距(前輪) mm | 850~960 | 985 | 980~1,260 | 995 | |
| 軸 距(後輪) mm | 880~1,040 | 910~1,030 | 1,025~1,290 | 998 | |
| 軸 距 mm | 1,500 | 1,555 | 1,555 | 1,600 | |
| 最 低 地 上 高 mm | 350 | 345 | 345 | 295 | 295以上 |
| エ ン ジ ン 種 類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 気 筒 数 | 3 | 3 | 3 | 3 | |
| 排 気 量 cc | 1,170 | 1,115 | 1,115 | 1,330 | 1,100以上 |
| 出 力 ps | 24 | 25 | 25 | 25 | |
| 回 転 数 rpm | 2,600 | 2,800 | 2,800 | 2,500 | |
| ト ル ク kgm | 7.35 | 6.84 | 6.84 | 5.5 | |
| エ ア ーク リ ー ナ | 乾式 | 乾式 | 乾式 | 乾式 | 乾式又は湿式 |
| 燃 料 タ ン ク 容 量 l | 23 | 29 | 22 | 27 | |
| バ ッ テ リ ー 容 量 V-A | 12-45 | 12-65 | 12-65 | 12-70 | |
| か じ 取 装置 | ホ-スクリュー(B-S) | ホ-スクリュー(B-S) | ホ-スクリュー(B-S) | ホ-スクリュー(P-S) | B-S又はP-S |
| ク ラ ッ チ | 乾式単板 | 乾式単板 | 乾式単板 | 乾式単板 | 乾式単板 |
| ブ レ ー キ | 湿式ディスク | 湿式ディスク | 湿式ディスク | 湿式ディスク | 湿式又は干式ディスク |
| 最 小 回 転 半 径 m | 2.1 | 2.4 | 2.3 | 2.32 | 2.5以内 |
| 変 速 段 数 (前進) | 12 | 8 | 8 | 9 | 8以上 |
| 変 速 段 数 (後進) | 4 | 2 | 2 | 3 | 2以上 |
| タ イ ヤ サ イ ズ (前輪) | 4.00-12 | 4.00-12 | 5.00-15 | 5.00-15 | メ-カ標準 |
| タ イ ヤ サ イ ズ (後輪) | 8.3-24 | 8.3/8-22 | 11.2-24 | 11.2-24 | メ-カ標準 |
| P T O 変 速 段 数 | 2 | 3 | 3 | 3 | 1以上 |
| P T O 回 転 数 rpm | 540/1,000 | 622/810/1,160 | 540/700/1,000 | 588/874/1,262 | |
| P T O 出 力 ps | 19.1 | 20 | 20 | 19.7 | 19以上 |
| 作 業 機 昇 降 装置 | 油圧制御・ポジション コントロール | 油圧制御・ポジション コントロール | 油圧制御・ポジション コントロール | 油圧制御・ポジション コントロール | 油圧制御・ポジション コントロール |
| 作 業 機 懸 架 方 式 | 3点リンク/JIS I |
| 作 業 機 持 力 kg | 720 | 850 | 850 | 1,400 | 530以上 |
| 作 業 機 けん 引 棒 方 式 | 固定式 | 固定式 | 固定式 | 固定式 | |
| 標 準 付 属 品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特 定 装 備 品 | | | | | |

*** 61-11722-25馬力級/2輪駆動 ***

| メーカー名 | 石川島芝浦機械 | ヤマザキ工業 |
|---------------|------------------|------------------|
| 型式 | S325MST | YM250 |
| FOB価格 (千円) | 1,250.0 | 1,250.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 通称重量 kg | 960 | 832 |
| 全長 mm | 2,855 | 2,740 |
| 全幅 mm | 1,465 | 1,240 |
| 全高 mm | 2,040 | 1,870 |
| 前輪距 (前輪) mm | 1,085 | 680 |
| 後輪距 (後輪) mm | 1,120 | 1,000~1,204 |
| 軸距 mm | 1,600 | 1,550 |
| 最低地上高 mm | 285 | 328 |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 気筒数 | 3 | 3 |
| 排気量 cc | 1,330 | 1,126 |
| 出力 ps | 25 | 25 |
| 回転数 rpm | 2,500 | 2,800 |
| トルク kgm | 5.5 | 6.9 |
| エアークリーナ | 乾式 | 乾式 |
| 燃料タンク容量 l | 27 | 19 |
| バッテリー容量 V-A | 12-70 | 12-40 |
| かじ取装置 | パワーアシスト (P・S) | ホースリール (H・S) |
| クラッチ | 乾式単板 | 乾式単板 |
| ブレーキ | 湿式ディスク | 鼓膜式 |
| 最小回転半径 m | 2.32 | 2.4 |
| 変速段数 (前進) | 9 | 8 |
| 変速段数 (後進) | 3 | 2 |
| タイヤサイズ (前輪) | 23×8.60-12 | 4.00-15-4PR |
| タイヤサイズ (後輪) | 13.6×16 | 8.5-24-4PR |
| P T O 変速段数 | 1 | 1 |
| P T O 回転数 rpm | | 540 |
| P T O 出力 ps | 18.7 | 20.5 |
| 作業機昇降装置 | 油圧制御・ポジションコントロール | 油圧制御・ポジションコントロール |
| 作業機懸架方式 | 3点リンク/JIS1 | 3点リンク/JIS1 |
| 作業機操力 kg | 1,400 | 534 |
| 作業機けん引棒方式 | 固定式 | 固定式 |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特定制機品 | | |

(2) 建設土木機械分野

① 機材モデルの選定基準

建設土木機械分野は、8種類82クラスを調査対象としており、機種別クラス分けの基準項目は表2-3のとおりである。クラスの選定に当たっては、供与要請が多いクラスを中心とし、資機材クラス分けは表2-4のとおりとした。

各機種ごとの仕様採用値の決定は、基本的には対象モデルの全てを網羅する採用値にしてある。

採用値と仕様値は、一部仕様諸元項目により一致しない項目がある。これは多少の巾をもたせても採用値に影響しない項目のみについては、異なることがある。

参考例として、表2-4資機材クラス分けリスト番号1・モータグレーダ135馬力級リジットタイプから、番号8 200馬力級アーティキュレートタイプの8種類の能力別メーカー別主要諸元一覧表を資料編から抜粋する。

表2-3 資機材（建設土木機械分野）クラス分け基準項目

| | | | |
|---------------|------|-------------|-------|
| モータグレーダ | 作業能力 | フレーム方式 | |
| 車輪式ショベル | 作業能力 | 駆動方式 | |
| 装軌式ショベル | 作業能力 | クローラタイプ | |
| ブルドーザ | 作業能力 | トランスミッション方式 | 排土板方式 |
| 湿地ブルドーザ | 作業能力 | トランスミッション方式 | 排土板方式 |
| 振動ローラ | 機材自重 | 車輪方式 | |
| ロードローラ | 機材自重 | 車輪方式 | |
| タイヤローラ | 機材自重 | 車輪方式 | |
| アスファルトフィニッシャー | 舗装幅 | 車輪方式 | |

表 2 - 4 資機材クラス分けリスト

〔建設土木機械分野〕

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|-------------|---------------------------|----------------|-----------------------|
| 1. モーターグレーダ | 135馬力級 | リジッド型 | (土工板、スライファイ 日除け付き) |
| 2. " | 150馬力級 | " | " |
| 3. " | 80馬力級 | ア-ティキュレート型 | " |
| 4. " | 110馬力級 | " | " |
| 5. " | 135馬力級 | " | " |
| 6. " | 150馬力級 | " | " |
| 7. " | 180馬力級 | " | " |
| 8. " | 200馬力級 | " | " |
| 9. 油圧ショベル | 0.4m ³ 、100馬力級 | 2 駆ホイール式 | 標準バケット付き |
| 10. " | 0.25m ³ 級 | 4 駆ホイール式 | " |
| 11. " | 0.4m ³ 、80馬力級 | " | " |
| 12. " | 0.4m ³ 、100馬力級 | " | " |
| 13. " | 0.55m ³ 級 | " | " |
| 14. " | 0.6 m ³ 級 | " | " |
| 15. " | 0.7 m ³ 級 | " | " |
| 16. " | 0.4 m ³ 級 | クローラ式 | " |
| 17. " | 0.45m ³ 級 | " | " |
| 18. " | 0.55m ³ 級 | " | " |
| 19. " | 0.7 m ³ 級 | " | " |
| 20. " | 0.4 m ³ 級 | 湿地式 三角履板付替式 | " |
| 21. " | 0.45m ³ 級 | " | " |
| 22. " | 0.55m ³ 級 | " | " |
| 23. " | 0.7 m ³ 級 | " | " |
| 24. ブルドーザ | 90馬力級 | ダイレクトドライブ式 | アングルブレード付き |
| 25. " | " | " | ストレートフルブレード付き |
| 26. ブルドーザ | 120馬力級 | " | アングルブレード付き |

〔建設土木機械分野〕

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|-------------------|--------|-------------------|----------------|
| 27. ブ ル ド ー ザ | 120馬力級 | ダイレクトドライブ式 | ストレートチルトブレード付き |
| 28. " | 140馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 29. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 30. " | 160馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 31. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 32. " | 200馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 33. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 34. " | 220馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 35. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 36. " | 90馬力級 | トルクコンバータ or ダンパー式 | アングルブレード付き |
| 37. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 38. " | 120馬力級 | トルクコンバータ式 | アングルブレード付き |
| 39. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 40. " | 140馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 41. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 42. " | 160馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 43. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 44. " | 200馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 45. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 46. " | 220馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 47. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 48. " | 300馬力級 | " | アングルブレード付き |
| 49. " | " | " | ストレートチルトブレード付き |
| 50. 湿 地 ブ ル ド ー ザ | 90馬力級 | ダイレクトドライブ式 | " |
| 51. " | 120馬力級 | " | " |
| 52. " | 140馬力級 | " | " |

(建設土木機械分野)

| 機 材 名 称 | 能 力 | 方 式 | そ の 他 |
|-------------------|----------|------------|-----------------|
| 53. 湿 地 ブ ル ド ー ザ | 160馬力級 | ダイレクトドライブ式 | ストレートフルード付き |
| 54. " | 220馬力級 | " | " |
| 55. " | 90馬力級 | トルクコンバータ式 | " |
| 56. " | 120馬力級 | " | " |
| 57. " | " | " | " |
| 58. " | " | " | " |
| 59. 振 動 ロ ー ラ | 2 屯級 | タンデム式 | 前後輪鉄輪型 |
| 60. " | 4 屯級 | " | " |
| 61. " | 6～7 屯級 | " | " |
| 62. " | 8 屯級 | " | " |
| 63. " | 10～11 屯級 | " | " |
| 64. " | 4 屯級 | コンバインド式 | 前輪鉄輪・ 後輪タイヤ型 |
| 65. " | 6～7 屯級 | " | " |
| 66. " | 10 屯級 | " | " |
| 67. " | 15～17 屯級 | " | " |
| 68. ロ ー ド ロ ー ラ | 8 屯級 | タンデム式 | 前後各1鉄輪型 |
| 69. " | 10 屯級 | " | " |
| 70. " | 12 屯級 | " | " |
| 71. " | 8 屯級 | マカダム式 | 3鉄輪型 |
| 72. " | 10 屯級 | " | " |
| 73. " | 12 屯級 | " | " |
| 74. タ イ ヤ ロ ー ラ | 15～20 屯級 | | |
| 75. " | 27～30 屯級 | | |
| 76. " | 35 屯級 | | |
| 77. アスファルトフィニッシャ | 舗装幅 3 m級 | ホイール式 | |
| 78. " | " 4 m級 | " | |

能力別×一カ一別主要諸元一覧表

建設土木用機械分野

| | | | |
|------------------|-----------------|-----------------|--------------|
| メーカ名 | 三菱重工業 | 小松製作所 | 採用機 |
| 型式 | MG350R | GD511R-1 | |
| F O B 価格 (千円) | 13,000.0 | 14,000.0 | 10,400.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運転設備重量 kg | 10,650 | 11,500 | |
| 全長 mm | 8,005 | 7,895 | |
| 全幅 mm | 2,400 | 2,395 | |
| 全高 mm | 3,315 | 2,815 | |
| 軸距 mm | 5,800 | 5,780 | |
| 最低地上高 mm | 380 | 365 | |
| 車体屈折角度 (左右各) | ----- | ----- | |
| エンジン種類 | 水冷・4気筒・ディーゼル | 水冷・4気筒・ディーゼル | 水冷・4気筒・ディーゼル |
| 定格出力 ps | 137 | 137 | 135以上 |
| 冷却水容量 l | 21 | 34 | |
| 燃料タンク容量 l | 210 | 227 | 200以上 |
| 動力伝達機構 | 直接パワーシャフト変速機 | ハブシャフト変速機 | |
| タンデム装置 | キヤ-伝動式 | 全浮動式・チェーン式 | |
| 主ブレーキ装置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 変速段数 前進 | 6 | 6 | 5以上 |
| 変速段数 後進 | 6 | 6 | 5以上 |
| 走行速度 (前進) km/h | 3.8(低)-43.8(高) | 3.4(低)-44.5(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 走行速度 (後進) km/h | 3.9(低)-44.0(高) | 4.2(低)-54.4(高) | 低4.5以下/高40以上 |
| 車輪 (タイヤ) | 前1輪・後2輪 | 前1輪・後2輪 | メカ標準タイヤ |
| 前輪/本数 | 13.00-24-8PR/2本 | 13.00-24-8PR/2本 | 1輪2本 |
| 後輪/本数 | 13.00-24-8PR/4本 | 13.00-24-8PR/4本 | 2輪4本 |
| 前輪リネッキング角度 (左右各) | 20 | 20 | 20 |
| 最小回転半径 m | 9.9 | 10.4 | 11以内 |
| 登坂能力 角度 | 27 | 26 | 25以上 |
| 土工板装置 | 油圧制御式 | 油圧制御式 | 油圧制御式 |
| 寸法 (中×高) mm | 3,710×610 | 3,710×645 | 中3,700以上 |
| 最大横送り長さ mm | 左2,115×右2,015 | 左右各2,030 | 左右各2,000以上 |
| 持ち上り高さ mm | 425 | 450 | 400以上 |
| バンクカット角 | 90 | 90 | 90 |
| スカリフアイヤ | 油圧制御式 | 油圧制御式 | 油圧制御式 |
| シャंक本数 | 11 | 9 | 9以上 |
| 最大掘削巾 mm | 1,225 | 1,065 | |
| 装置重量 kg | 828 | 660 | |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特定装備品 | | | |
| ライティング装置 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 |
| 運転席日除け | キャンバースクリーン | キャンバースクリーン | キャンバースクリーン |

| メーカー名 | 小松製作所 | 採用値 |
|----------------|------------------|----------------|
| 型式 | GDS11R-1 | |
| F O B 価格 (千円) | 0.0 | 11,830.0 |
| 具 積 年 月 | | 1988年10月 |
| 運転整備重量 kg | 13,310 | |
| 全 長 mm | 8,380 | |
| 全 幅 mm | 2,395 | |
| 全 高 mm | 3,120 | |
| 輪 距 mm | 6,000 | |
| 最低地上高 mm | 355 | |
| 車体屈折角度(左右各) | ----- | |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 定格出力 ps | 157 | 150以上 |
| 冷却水容量 l | 34 | |
| 燃料タンク容量 l | 285 | 280以上 |
| 動力伝達機構 | ハイトリフト変速機 | |
| タンデム装置 | ローテーション伝動式 | |
| 主ブレーキ装置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 変速段数(前進) | 6 | 5以上 |
| 変速段数(後進) | 6 | 5以上 |
| 走行速度(前進) km/h | 3.5(低)-45.0(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 走行速度(後進) km/h | 4.3(低)-54.8(高) | 低4.5以下/高50以上 |
| 車 輪 (タイヤ) | 前1輪・後2輪 | メーカー標準タイヤ |
| 前 輪 / 本 数 | 13.00-24-10PR/2本 | 1輪2本 |
| 後 輪 / 本 数 | 13.00-24-10PR/4本 | 2輪4本 |
| 前輪リーニング角度(左右各) | 20 | 20 |
| 最小回転半径 m | 10.4 | 12以内 |
| 登坂能力 度 | 24 | 20以上 |
| 土 工 板 装 置 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| 寸 法 (巾×高) mm | 3,710×645 | 巾3,700以上 |
| 最大搬送り長さ mm | 左右各2,030 | 左右各2,000以上 |
| 持 上 高 mm | 450 | 400以上 |
| パンクカット角 | 90 | 90 |
| スカリフアイヤ | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| シヤンク本数 | 11 | 0以上 |
| 最大掘削巾 mm | 1,325 | |
| 装置重量 kg | 710 | |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特 定 装 備 品 | | |
| ライティング装置 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 |
| 運転席日除け | キャンパースクリーン | キャンパースクリーン |

| メーカー名 | 三菱重工業 | 三菱重工業 | 小松製作所 | 採用値 |
|----------------|----------------------|--------------------|----------------------|----------------|
| 型式 | HG100 | HG150 | GD313A-1200 | |
| F O B 価格 (千円) | 7,620.0 | 8,000.0 | 12,000.0 | 7,600.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運転整備重量 kg | 7,600 | 8,770 | 7,520 | |
| 全長 mm | 6,830 | 7,010 | 6,815 | |
| 全幅 mm | 2,120 | 2,140 | 2,100 | |
| 全高 mm | 2,000 | 2,800 | 2,065 | |
| 軸距 mm | 4,955 | 4,865 | 4,800 | |
| 最低地上高 mm | 280 | 280 | 330 | |
| 車体屈折角度(左右各) | 25 | 25 | 27 | 25以上 |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 定格出力 ps | 78 | 92 | 86 | 75以上 |
| 冷却水容量 l | 18 | | 17 | |
| 燃料タンク容量 l | 130 | | 130 | 80以上 |
| 動力伝達機構 | 直接パワート変速機 チェーン伝達式 | 直接パワート変速機 ギヤ伝動式 | パワート変速機 ローチェーン伝動式 | |
| タンデム装置 | | | | 油圧・後4輪制動式 |
| 主ブレーキ装置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 変速段数 前進 | 6 | 6 | 6 | 5以上 |
| 変速段数 後進 | 6 | 6 | 6 | 4以上 |
| 走行速度(前進) km/h | 3.0(低)-31.8(高) | 3.1(低)-33.1(高) | 3.5(低)-47.9(高) | 低4.0以下/高30以上 |
| 走行速度(後進) km/h | 3.2(低)-33.5(高) | 3.3(低)-34.8(高) | 4.0(低)-54.5(高) | 低5.0以下/高30以上 |
| 車輪(タイヤ) | 前1輪・後2輪 | 前1輪・後2輪 | 前1輪・後2輪 | メーカー標準タイヤ |
| 前輪/本数 | 9.00-20-10PR/2本 | 10.00-20-10PR/2本 | 9.00-20-8PR/2本 | 1輪2本 |
| 後輪/本数 | 10.0-20-10PR/4本 | 10.0-20-10PR/4本 | 10.0-20-8PR/4本 | 2輪4本 |
| 前輪リーニング角度(左右各) | 20 | 20 | 18 | 18以上 |
| 最小回転半径 m | 5.9 | 5.9 | 5.6 | 6.5以内 |
| 登坂能力度 | | | 23 | |
| 土工板積重 | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| 寸法(巾×高) mm | 3,100×585 | 3,100×585 | 3,125×610 | 巾3,100以上 |
| 最大横送り長さ mm | 左1,250×右1,150 | 左1,250×右1,150 | 左1,305×右1,370 | 左右各1,100以上 |
| 持上高 mm | 325 | 335 | 345 | 300以上 |
| バンクカット角 | | | なし | |
| スカリファイヤ | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| シャング本数 | 7 | 7 | 6 | 6以上 |
| 最大幅削巾 mm | 975 | 975 | 1,025 | |
| 総重量 kg | 398 | 398 | 130 | |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特定装備品 | | | | |
| ライティング装置 | 照明灯・注燈灯・ミラー等 | 照明灯・注燈灯・ミラー等 | 照明灯・注燈灯・ミラー等 | 照明灯・注燈灯・ミラー等 |
| 運転席日除け | キーンパースクリーンビ | キーンパースクリーンビ | キーンパースクリーンビ | キーンパースクリーンビ |

| メーカー名 | 三菱重工業 | 小松製作所 | 採用値 |
|----------------|----------------------|-----------------------|----------------|
| 型式 | MG200 | GD461A-1 | |
| F O B 価格 (千円) | 8,050.0 | 15,750.0 | 9,000.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 最低整備重量 kg | 8,950 | 9,750 | |
| 全長 mm | 7,370 | 6,815 | |
| 全幅 mm | 2,100 | 2,115 | |
| 全高 mm | 2,860 | 2,820 | |
| 轴距 mm | 5,300 | 4,900 | |
| 最低地上高 mm | 355 | 355 | |
| 車体屈折角度(左右各) | 27 | 27 | 27 |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 定格出力 ps | 112 | 115 | 110以上 |
| 冷却水容量 l | 21 | 17 | |
| 燃料タンク容量 l | 210 | 210 | 200以上 |
| 動力伝達機構 | 直接バラスト変速機 シャフト駆動式 | ハブ・ドロップ変速機 チェーン伝動式 | |
| タンデム装置 | | | 油圧・後4輪制動式 |
| 主ブレーキ装置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 変速段数(前進) | 6 | 6 | 5以上 |
| 変速段数(後進) | 6 | 6 | 5以上 |
| 走行速度(前進) km/h | 4.2(低)-46.8(高) | 3.6(低)-50.9(高) | 低4.5以下/高45以上 |
| 走行速度(後進) km/h | 4.3(低)-47.7(高) | 4.1(低)-56.8(高) | 低4.5以下/高45以上 |
| 車輪(タイヤ) | 前1輪・後2輪 | 前1輪・後2輪 | スカリ標準949 |
| 前輪/本数 | 9.00-20-10PR/2本 | 9.00-20-10PR/2本 | 1輪2本 |
| 後輪/本数 | 11.0-20-10PR/4本 | 11.0-20-10PR/4本 | 2輪4本 |
| 前輪リーニング角度(左右各) | 20 | 18 | 18以上 |
| 最小回転半径 m | 6.0 | 5.6 | 6.5以内 |
| 登坂能力 度 | | 22 | 20以上 |
| 土工板装置 | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| 寸法(巾×高) mm | 3,100×610 | 3,125×630 | 巾3,100以上 |
| 最大横送り長さ mm | 左1,610×右1,620 | 左1,420×右1,450 | 左右各1,400以上 |
| 持上高 mm | 450 | 360 | 350以上 |
| バンクカット角 | 60 | 90(OPT.) | 60以上 |
| スカリフアイヤ | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| シャंक本数 | 9 | 9 | 7以上 |
| 最大掘削巾 mm | 1,065 | 1,065 | |
| 装置重量 kg | 655 | 605 | |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特定装備品 | | | |
| ライティング装置 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 |
| 運転席日除け | キャンバースキヤンピ | キャンバースキヤンピ | キャンバースキヤンピ |

| メーカー名 | 三菱重工業 | 小松製作所 | 採用値 |
|-------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 型式 | MQ350 | GDS11A-1 | |
| F O B 額 格 (千円) | 0.0 | 14,000.0 | 10,400.0 |
| 見 積 年 月 | | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運 転 重 量 kg | 10,860 | 11,500 | |
| 全 長 mm | 8,005 | 7,895 | |
| 全 幅 mm | 2,400 | 2,395 | |
| 全 高 mm | 3,315 | 2,815 | |
| 軸 距 mm | 5,800 | 5,780 | |
| 最 低 地 上 高 mm | 380 | 365 | |
| 車 体 屈 折 角 度 (左 右 各) | 27 | 27 | 27 |
| エ ン ジ ン 種 類 | 水 冷 ・ 4 9 4 k l ・ デ ィ ェ ー ゼル | 水 冷 ・ 4 9 4 k l ・ デ ィ ェ ー ゼル | 水 冷 ・ 4 9 4 k l ・ デ ィ ェ ー ゼル |
| 定 格 出 力 ps | 137 | 137 | 135以上 |
| 冷 却 水 容 量 l | 21 | 34 | |
| 燃 料 タ ン ク 容 量 l | 210 | 227 | 200以上 |
| 動 力 伝 達 機 構 | 直 接 P ー ワ ン プ 変 速 機 | ハ 伊 ー ワ ン プ 変 速 機 | |
| タ ン デ ム 装 置 | キ ャ ー 伝 動 式 | 全 浮 動 式 ・ チ ェ ー ン 式 | |
| 主 ブ レ ー キ 装 置 | 油 圧 ・ 後 4 輪 制 動 式 | 油 圧 ・ 後 4 輪 制 動 式 | 油 圧 ・ 後 4 輪 制 動 式 |
| 変 速 段 数 前 進 | 6 | 6 | 5以上 |
| 変 速 段 数 後 進 | 6 | 6 | 5以上 |
| 走 行 速 度 (前 進) km/h | 3.8(低)-43.8(高) | 3.4(低)-44.5(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 走 行 速 度 (後 進) km/h | 3.9(低)-44.0(高) | 4.2(低)-54.4(高) | 低4.5以下/高40以上 |
| 車 輪 (タ イ ヤ) | 前 1 輪 ・ 後 2 輪 | 前 1 輪 ・ 後 2 輪 | ス ー パ ー 標 準 タ イ ヤ |
| 前 輪 / 本 数 | 13.00-24-8PR/2本 | 13.00-24-8PR/2本 | 1輪2本 |
| 後 輪 / 本 数 | 13.00-24-8PR/4本 | 13.00-24-8PR/4本 | 2輪4本 |
| 前 輪 リ ー ン グ 角 度 (左 右 各) | 20 | 20 | 20 |
| 最 小 回 転 半 径 m | 6.6 | 6.6 | 7.0以内 |
| 登 坂 能 力 度 | | 26 | |
| 土 工 板 装 置 | 油 圧 制 御 式 | 油 圧 制 御 式 | 油 圧 制 御 式 |
| 寸 法 (巾 × 高) mm | 3,710 × 610 | 3,710 × 645 | 巾 3,700 以上 |
| 最 大 横 送 り 長 さ mm | 左 2,115 × 右 2,015 | 左 右 各 2,030 | 左 右 各 2,000 以上 |
| 持 上 高 mm | 425 | 450 | 400 以上 |
| パ ン ク カ ッ ト 角 | 80 | 80 | 80 |
| ス カ リ フ ア イ ヤ | 油 圧 制 御 式 | 油 圧 制 御 式 | 油 圧 制 御 式 |
| シ ャ ン ク 本 数 | 11 | 9 | 9 以上 |
| 最 大 掘 削 巾 mm | 1,225 | 1,065 | |
| 装 置 重 量 kg | 823 | 660 | |
| 標 準 付 属 品 | 標 準 工 具 等 公 表 所 定 品 | 標 準 工 具 等 公 表 所 定 品 | 標 準 工 具 等 公 表 所 定 品 |
| 特 定 装 備 品 | | | |
| ラ イ テ ィ ン グ 装 置 | 照 明 灯 ・ 注 意 灯 ・ ミ ラ 等 | 照 明 灯 ・ 注 意 灯 ・ ミ ラ 等 | 照 明 灯 ・ 注 意 灯 ・ ミ ラ 等 |
| 運 転 席 日 除 け | キ ャ ン パ ス キ ー ビ ー | キ ャ ン パ ス キ ー ビ ー | キ ャ ン パ ス キ ー ビ ー |

| メーカー名 | 三菱重工業 | 小松製作所 | 採出値 |
|-------------------------|---------------------|------------------------|----------------|
| 型式 | MG400 | GD811A-1 | |
| F O B 額 格 (千円) | 0.0 | 0.0 | 11,830.0 |
| 見 積 年 月 | | | 1988年10月 |
| 運 転 機 重 量 kg | 12,350 | 13,310 | |
| 全 長 mm | 8,400 | 8,380 | |
| 全 幅 mm | 2,380 | 2,395 | |
| 全 高 mm | 2,710 | 3,120 | |
| 最 低 地 上 高 mm | 5,910 | 6,090 | |
| 最 低 地 上 高 mm | 350 | 355 | |
| 車 体 屈 折 角 度 (左右各) | 25 | 25 | 25以上 |
| エ ン ジ ン 種 類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 定 格 出 力 ps | 152 | 157 | 150 |
| 冷 却 水 容 量 ℓ | 21 | 34 | |
| 燃 料 タ ン ク 容 量 ℓ | 210 | 285 | 200以上 |
| 動 力 伝 達 機 構 | 直接ドライブ式変速機 ギヤ伝動式 | ハイ・ロウ変速機 ロー・チェンジ伝動式 | |
| タ ン デ ム 装 置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 主 プ レ ー キ 装 置 | | | 5以上 |
| 変 速 段 数 前進 | 6 | 6 | 5以上 |
| 変 速 段 数 後進 | 6 | 6 | 5以上 |
| 走 行 速 度 (前進) km/h | 3.7(低)-45.0(高) | 3.5(低)-45.0(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 走 行 速 度 (後進) km/h | 3.7(低)-45.4(高) | 4.3(低)-54.8(高) | 低4.5以下/高40以上 |
| 車 輪 (タイヤ) | 前1輪・後2輪 | 前1輪・後2輪 | 2-3標準タイヤ |
| 前 輪 / 本 数 | 13.00-24-10PR/2本 | 13.00-24-10PR/2本 | 1輪2本 |
| 後 輪 / 本 数 | 13.00-24-10PR/4本 | 13.00-24-10PR/4本 | 2輪4本 |
| 前 輪 リ ー ニ ン グ 角 度 (左右各) | 20 | 20 | 20 |
| 最 小 回 転 半 径 m | 6.9 | 6.9 | 7.5以内 |
| 登 坂 能 力 度 | | 24 | |
| 土 工 板 装 置 | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| 寸 法 (巾×高) mm | 3,710×610 | 3,710×645 | 巾3,700以上 |
| 最 大 横 送 り 長 さ mm | 左右各1,950 | 左右各2,030 | 左右各1,950以上 |
| 持 上 高 mm | 385 | 450 | 380以上 |
| バ ン ク カ ッ ト 角 | 90 | 90 | 90 |
| ス カ リ フ ァ イ ヤ | 油圧制動式 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| シ ャ ン ク 本 数 | 11 | 11 | 9以上 |
| 最 大 掘 削 巾 mm | 1,225 | 1,325 | |
| 装 置 重 量 kg | 778 | 710 | |
| 標 準 付 属 品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特 定 装 備 品 | | | |
| ラ イ テ イ ン グ 装 置 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 |
| 運 転 席 目 録 付 | キヤンパ・スキャノビ・イ | キヤンパ・スキャノビ・イ | キヤンパ・スキャノビ・イ |

| メーカー名 | 三菱重工業 | 採用値 |
|----------------|---------------------|----------------|
| 型式 | MG500 | |
| F O B 価格 (千円) | 13,100.0 | 13,590.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運転整備重量 | kg 14,170 | |
| 全長 | mm 8,980 | |
| 全幅 | mm 2,400 | |
| 全高 | mm 2,740 | |
| 軸距 | mm 6,250 | |
| 最低地上高 | mm 380 | |
| 車体屈折角度(左右各) | 25 | 25 |
| エンジン種類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 定格出力 | ps 183 | 180以上 |
| 冷却水容量 | ℓ 55 | |
| 燃料タンク容量 | ℓ 300 | 300以上 |
| 動力伝達機構 | 直接パワーシフト変速機 | |
| タンデム装置 | キック伝動式 | |
| 主ブレーキ装置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 前進段数 | 6 | 6以上 |
| 後進段数 | 6 | 5以上 |
| 走行速度(前進) | km/h 3.9(低)-46.9(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 走行速度(後進) | km/h 3.9(低)-47.3(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 車輪(タイヤ) | 前1輪・後2輪 | メカ標準タイヤ |
| 前輪/本数 | 14.0-24-12PR/2本 | 1輪2本 |
| 後輪/本数 | 14.0-24-12PR-4本 | 2輪4本 |
| 前輪リーニング角度(左右各) | 20 | 20 |
| 最小回転半径 | m 7.4 | 8.0以内 |
| 登坂能力 | 度 | |
| 土工板装置 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| 寸法(巾×高) | mm 4,010×720 | 巾4,000以上 |
| 最大搬送り長さ | mm 左右各2,100 | 左右各2,100以上 |
| 待上高 | mm 365 | 350以上 |
| パンクカット角 | 90 | 90 |
| スカリフアイヤ | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| シャック本数 | 11 | 11以上 |
| 最大掘削巾 | mm 1,225 | |
| 装置重量 | kg 788 | |
| 標準付属品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特定制備品 | | |
| ライティング装置 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 |
| 運転席日除け | キャンバースクリーン付 | キャンバースクリーン付 |

| メーカー名 | 小松製作所 | 採用機 |
|---------------------------|----------------------|----------------|
| 型 式 | GD705A-4 | |
| F O B 価 格 (千円) | 30,150.0 | 16,880.0 |
| 具 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 運 転 整 備 重 量 kg | 18,700 | |
| 全 長 mm | 8,270 | |
| 全 幅 mm | 2,800 | |
| 全 高 mm | 3,365 | |
| 輪 距 mm | 6,450 | |
| 最 低 地 上 高 mm | 410 | |
| 車 体 屈 折 角 度 (左 右 各) | 26 | 25以上 |
| エ ン ジ ン 種 類 | 水冷・4サイクル・ディーゼル | 水冷・4サイクル・ディーゼル |
| 定 格 出 力 ps | 202 | 200以上 |
| 冷 却 水 容 量 l | 55 | |
| 燃 料 タ ン ク 容 量 l | 400 | 400以上 |
| 動 力 伝 達 機 構 | ハイトソフト変速機 チェーン伝達式 | |
| タ ン デ ム 装 置 | 油圧・後4輪制動式 | 油圧・後4輪制動式 |
| 主 ブ レ ー キ 装 置 | 8 | 6以上 |
| 変 速 段 数 前 進 | 8 | 6以上 |
| 変 速 段 数 後 進 | 8 | 6以上 |
| 走 行 速 度 (前 進) km/h | 3.9(低)~43.0(高) | 低4.0以下/高40以上 |
| 走 行 速 度 (後 進) km/h | 4.1(低)~45.9(高) | 低4.5以下/高40以上 |
| 車 輪 (タイヤ) | 前1輪・後2輪 | スチールタイヤ |
| 前 輪 / 本 数 | 16.0-24-12PR/2本 | 1輪2本 |
| 後 輪 / 本 数 | 16.0-24-12PR/4本 | 2輪4本 |
| 前 輪 リ ー ニ ン グ 角 度 (左 右 各) | 23 | 20以上 |
| 最 小 回 転 半 径 m | 7.5 | 8.0以内 |
| 登 坂 能 力 度 | 30 | 25以上 |
| 土 工 板 装 置 | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| 寸 法 (巾×高) mm | 4,320×700 | 巾4,300以上 |
| 最 大 搬 送 長 度 mm | 左2,320×右2,350 | 左右各2,300以上 |
| 持 上 高 mm | 435 | 400以上 |
| パ ン ク カ ッ ト 角 | 80 | 80 |
| ス カ リ フ ア イ ヤ | 油圧制動式 | 油圧制動式 |
| シ ャ ン ク 本 数 | 11 | 9以上 |
| 最 大 掘 削 巾 mm | 1,325 | |
| 装 置 重 量 kg | 1,040 | |
| 標 準 付 属 品 | 標準工具等公表所定品 | 標準工具等公表所定品 |
| 特 定 装 備 品 | | |
| ラ イ テ ィ ン グ 装 置 | 照明灯・注意灯・ミラー等 | 照明灯・注意灯・ミラー等 |
| 選 転 席 日 除 け | キーンガースキールイ | キーンガースキールイ |

(3) 車輜分野

① 機材モデルの選定基準

車輜分野におけるメーカー別主要諸元一覧表の作成に当たり、各メーカーのモデル等の選定は、表2-5の資機材（車輜分野）クラス分け基準項目のとおり、複数の項目の網の目を通り抜けたモデルを選定し、能力別メーカー別主要諸元一覧表を作成した。

例えば、ステーションワゴン車の場合、「エンジン排気量」、「キャブ形式」、「乗車定員」を設定し、各メーカーのモデルを選定した。

具体的例をもう1つ上げるならば、表2-6・輸出用RD（リアダンプトラック）トラック群配列表のとおり、車輜総重量（GVW）・エンジン定格出力・車輜積載重量（Payload）・軸距（Wheel Base）・駆動方式の項目を考慮し、配列表を作成し、駆動方式エンジン定格出力・Payload・Wheel Baseを参考にし、それぞれのメーカーのモデルを選定している。調査対象機材別クラス分けリストは、表2-7のとおりである。

メーカー別モデル別主要諸元表は、基本的には1種類1データシートに納めるように設定されているが、製造メーカーが4社以上に渡る場合は、データシートが2枚になることもある。各データシートの最右端には、仕様採用値の項目が設定されており、この採用値は原則的に対象メーカーの全てのモデルを網羅する値になっている。

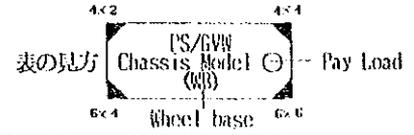
採用値と仕様値の違いについては、仕様諸元項目ごとに多少巾をもたせてある。

参考例として表2-7資機材クラス分けリスト番号1・ピックアップ車2,500cc クラスからリヤダンプトラック4tクラスFCタイプ 4×2の6種類の能力別メーカー別主要諸元一覧表を資料編から抜粋する。

表 2 - 5 資機材（車輛分野）クラス分け基準項目

| | | | | |
|-----------------|------------------|--------------|--------------|----------------|
| ピクアップ車 4WD | エンジン排気量 | キャブ形式 | 乗車定員 | |
| ステーションワゴン 4WD | エンジン排気量 | キャブ形式 | 乗車定員 | |
| リヤダンプ | 最大積載量 | キャブ形式 | 駆動方式 | |
| カーゴトラック | 最大積載量 | キャブ形式 | 駆動方式 | ボデー長 |
| トラックトラクタ + トレーラ | エンジン排気量 最大積載量 | キャブ形式 軸 距 | 駆動方式 床面高さ | 第5輪荷重 第5輪荷重 |
| 給・散水車 | 積載容量 | キャブ形式 | 駆動方式 | 用途 |
| 油タンカー（タンクローリー） | 積載容量 | キャブ形式 | 駆動方式 | 軸 距 |
| ごみ収集車（バケタイプ） | ボデー容積 | キャブ形式 | 駆動方式 | 排出方式 |
| バ ス | 乗車定員 （座席数+立席） | キャブ形式 | 駆動方式 駆動方式 | 軸 距 軸 距 |
| トラッククレーン | 吊上能力 | キャブ形式 | 駆動方式 | ブーム長 |
| モバイルワークショップ | トン別 | キャブ形式 | 駆動方式 | ボデー長 |

表2-6 輸出用RDトラック群配列表



| GVW | いすゞ | | | 日産(デ) | | | 日野 | | | 三菱 | | |
|-------|----------------------------|----------------------------|--------------------------|---------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| | I | II | III | I | II | III | I | II | III | I | II | III |
| 8~10 | 170/10 PSS12 (3.55) | | | 150/9 CMB1 (4.5) (3.2) | 177/9.3 (3.2) | | FB11/7.5 (3.3) | FC11/8.5 (4.5) | FC14/9.9 (4) | FD10/7.5 (4) | | |
| | | | | | | | FF17/9 (3.37) | 165/9.5 | FG19/9 (3.3) | FD19/15 FK315 | FG19/4 FK315 | |
| | | | | | | | | | | FD19/15 FK415 (3.3) | FG19/4 FK415 | FG19/4 FK415 (3.25) |
| 11~14 | 170/12.5 PSS12 (3.6) | | | 150/12 CMB1 (4.5) (3.7) | | | FG17/11.5 (3.3) | GT17/13 (3.65) | | | | |
| | 150/13.5 PSS11 (3.6) | 170/13.5 PSS12 (3.6) | | | | | FF17/13 (4.5) | 205T/13 FF192L (4.5) | | | | |
| 15~18 | 170/15 FVR12 | 197/15 FVR13 (3.8) | | 210T/14 CPB12 (4) | 210T/15.4 CPB12 (4) | | FG22/17.5 (3.7) | | | FG19/15.1 FK515 (3.7) | FG21/4 FK515 | |
| | 204/15.1 CVR14 (3.7) | 204/16.8 CVR14 | 350T/15.1 CVR18.3 (4) | 190/15.4 CMB2 (4.5) (3.7) | 190/17.5 CMB2 (4.5) | | | | | 225/15.1 FK418 | | |
| | 258/15.1 CVR18 | 258/16.8 CVR18 (3.7) | 350T/16.8 CVR18.3 (4) | 234/15 CMB3 (4) | 234/17.5 CMB3 (4) | | | | | | | |
| 20~23 | | | | 225/23 CMB3 (4) | | | FG17/21 FK170R (4.5) | | | FG20/20 FK415 | FG22/2.5 FK425 (4.65) | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 24~27 | 258/26 CXZ18 (4) | 300T/26 CXZ18.1 (4) | 350T/26 CXZ18.3 (4) | 275/24 CMB4 (4.5) (3.95) | 275/25 CMB4 (4.5) (3.95) | 275/26 CMB4 (4.5) (4.6) | 360/26 FS271 (4.5) (4.3) | 285/26 FS331 (4.5) (4.3) | 320/26 FS311 (4.5) (4.3) | 260/24.8 FK413 (4.5) | | |
| | 320/26 CXZ19 | | | 320/24 CMB5 (4) | 320/25 CMB5 (4) | 320/26 CMB5 (4) | 360T/26 FS632 (4) | | | | | |
| 28~30 | | | | 320/28 CMB5 (4) | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| 31 | | | | | | | | | | 320/30.5 FK435 | 320/37.5 FK425 | |
| | | | | | | | | | | | | |

表 2 - 7 資機材クラス分けリスト

[車輛分野]

| 機 材 名 称 | 能 力 | | キャブタイプ | 駆動方式 | そ の 他 |
|------------------|--------|-------------|--------|------|------------|
| 1. ピックアップ車 | 2500cc | 60以上 | シングル | 2～3 | 最大積載量 |
| 2. " | 2500cc | 60以上 | ダブル | 6 | " |
| 3. " | 4000cc | 110以上 | シングル | 3 | " |
| 4. ステーションワゴン | 2500cc | 70以上 | | 5～8 | |
| 5. " | 4000cc | 110以上 | | 8～12 | |
| 6. リヤダンボトラック 4t | 最大積載量 | 3500～5000 | FCタイプ | 4×2 | |
| 7. " 4t | " | 3500～5000 | " | 4×4 | |
| 8. " 6t | " | 5000～6500 | " | " | |
| 9. " 6t | " | 5000～6500 | NCタイプ | 4×2 | |
| 10. " 8t | " | 7000～9000 | FCタイプ | " | |
| 11. " 8t | " | 7000～9000 | NCタイプ | 4×4 | |
| 12. " 6t | " | 5000～6500 | " | " | |
| 13. " 12t | " | 10000～13000 | " | 6×4 | |
| 14. " 12t | " | 10000～13000 | " | " | |
| 15. " 12t | " | 10000～13000 | " | 6×6 | |
| 16. " 15t | " | 13500～16000 | " | 6×4 | |
| 17. " 15t | " | 13500～16000 | " | " | |
| 18. カーゴトラック 4t | 最大積載量 | 3500～5000 | FCタイプ | 4×2 | 桁の長さ4000前後 |
| 19. " 6t | " | 5000～6500 | " | " | " 4500前後 |
| 20. " 6t | " | 5000～6500 | NCタイプ | " | |
| 21. " 8t | " | 7000～9000 | FCタイプ | " | 桁の長さ4500前後 |
| 22. " 8t | " | 7000～9000 | NCタイプ | " | |
| 23. " 12t | " | 10000～13000 | FCタイプ | 6×2 | 桁の長さ |
| 24. " 12t | " | 10000～13000 | " | 6×4 | |
| 25. " 12t | " | 10000～13000 | NCタイプ | " | |
| 26. " 15t | " | 13500～16000 | FCタイプ | " | |
| 27. トラック + トレーラー | 最大積載量 | 18000～20000 | | | |

[車輛分野]

| 機 材 名 称 | 能 力 | キャブタイプ | 駆動方式 | そ の 他 |
|------------------|------------------------|----------|----------|-------|
| 28. トラック + トレーラー | 最大積載量 30000~35000 | FC or NC | 6×4 | |
| 29. " " | " 40000 | FCタイプ | " | |
| 30. 給・散水車 6kl | 積載容量 | " | 4×2 | |
| 31. " 6kl | " | NCタイプ | 4×4 | |
| 32. " 14kl | " | FCタイプ | 6×4 | |
| 33. 油タンカー 6kl | 積載容量 | FC or NC | 4×2 | |
| 34. " 14kl | " | FCタイプ | 6×4 | |
| 35. " 14kl | " | NCタイプ | " | |
| 36. ごみ収集車 | ボデー容積 4 m ³ | FCタイプ | 4×2 | |
| 37. " " | " 6 m ³ | " | " | |
| 38. " " | " 8 m ³ | FC or NC | " | |
| 39. " " | " 12 m ³ | " | " | |
| 40. " " | " 14 m ³ | " | " | |
| 41. マイクロバス | 26人 | FCタイプ | " | |
| 42. バス | 60人前後 | " | " | |
| 43. " " | 100人前後 | " | " | |
| 44. トラック クレーン | クレーン能力 5~7 t | " | " | |
| 45. " " | レッカ能力 10 t | FC or NC | 6×4 | |
| 46. " " | クレーン能力 15 t | NCタイプ | " | |
| 47. " " | 25 t ラフタクレーン | | 4x2, 4x4 | |
| 48. モービル ワークショップ | 4 t | FCタイプ | 4×2 | |
| 49. " " | 4 t | " | 4×4 | |
| 50. " " | 6 t | FC or NC | 4×2 | |
| 51. " " | 6 t | " | 4×4 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

能力別メーカ一別主要諸元一覽表

車 輜 分 野

| メーカー名 | いすゞ | 三菱 | ホンダ | トヨタ | 採用車 |
|---|--|--|---|--|---|
| 型式 | IPS54HSR | K24TUMSL/R | F77L(R)-PR | LN106R(L)-TRMRS | |
| FOB価格(千円) | 1,239.0 | 1,255.0 | 1,120.0 | 1,375.0 | 1,040.0 |
| 見込年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年11月 |
| 駆動方式 ハンドル | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 |
| 原動機モデル名 馬力/トルク ps/kg-m 排気量 cc 燃料消費率 km/l | ダイハツ-AJA1 78/17.0 2,499 19.4 | ダイハツ-A4D56 72/15.0 2,477 | ダイハツ-DL 75/17.3 2,765 | ダイハツ-A3L 88/18.9 2,797 | 72/15以上 2,400以上 |
| 最高速度 km/h 登坂能力(tanθ) % 最小回半径 m 最低地上高 mm 軸距 mm 輪距(前/後) mm | 125 66 6.1 220 3,025 1,395/1,400 | 125 70.0 6.1 225 2,680 1,395/1,415 | 125 46.6(25°) 6.6 225 2,800 1,320/1,300 | 140 103 6.4 220 2,850 1,420/1,400 | 125 46以上 6.6以下 220以上 2,680以上 1,420/1,415以下 |
| 乗車定員 人 車両重量 kg 最大積載量 kg 車両総重量 kg 許容車両総重量 kg | 3 1,475 760 2,420 2,450 | 3 1,380 1,000 2,575 2,635 | 2(10) 1,490 910 2,530 2,650 | 2 1,470 860 2,590 | 2or3 1,480以下 750~1,000 2,590以下 2,450以上 |
| 車両全長 mm 全幅 mm 全高 mm | 4,920 1,690 1,710 | 4,500 1,655 1,685 | 4,435 1,580 1,830 | 4,720 1,690 1,760 | 4,840以下 1,690以下 1,850以下 |
| トランスミッション ステアリング サービスブレーキ(前/後) タイヤ(前) タイヤ(後) 燃料タンク l バッテリー V-Ah | 5MT ホ-ホット 油DI/油LT 6.50-15-6 6.50-15-8 63 12-80 | 5MT ホ-ホット 油DI/油LT 6.50-15-6 6.50-15-8 60 12-70 | 4(5)MT ホ-ホット 油DI/油LT 6.50-16-6(215R15) 6.50-16-8(215R15) 60 12-80 | 5MT ホ-ホット 油DI/油LT 7.00-15-6 7.00-15-8 65 12-65 | 4or5MT ホ-ホット 油DI/油Dr 6.50-14-6以上 6.50-14-8以上 50以上 12-65以上 |
| 荷台長さ(内寸) mm 幅() mm 高さ() mm 原数 荷台長さ(第3列を倒した場合) 標準付属品 特定装備品 | 2,295 1,530 415 2 2 標準付属品 特定装備品 | 1,845 1,500 430 2 2 標準付属品 特定装備品 | 1,800 1,460 400 2 2 標準付属品 特定装備品 | 2,160 1,465 405 2 2 標準付属品 特定装備品 | 1,800以上 1,460以上 400以上 標準付属品 特定装備品 |

| メーカー名 | いすゞ | 三菱 | トヨタ | 乗用車 |
|--|--|--|--|--|
| 型式 | TFS54HDR | K34TJUNSL/R | LN10SR(L)-PRMS | |
| F O B 価格 (千円) | 1,362.0 | 1,470.0 | 1,612.0 | 1,200.0 |
| 凡 規 年 月 | 1988年10月 | 1988年11月 | 1988年10月 | 1988年10月 |
| 駆 動 方 式 ハ ン ド ル | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 |
| 派 胎 機 モ デ ル No 馬力/トルク ps/kg-m 排 気 量 cc 燃 料 消 費 率 km/l | ディーゼル-4JA1 78/17.0 2,489 18.4 | ディーゼル-4D56 72/16.0 2,477 | ディーゼル-4JL 89/18.8 2,789 | 70/15以上 2,400以上 |
| 最 高 速 度 km/h 登 坂 力 (tanθ) % 最 小 回 転 半 径 m 最 低 地 上 高 cm 軸 距 mm 軸 距 (前/後) mm | 125 86 6.1 220 3,025 1,385/1,400 | 130 70.0 6.7 225 2,960 1,385/1,415 | 140 103 6.4 220 2,850 1,420/1,400 | 125以上 66以上 6.7以下 220以上 2,850以上 1,420/1,415以下 |
| 乗 車 定 員 人 車 両 重 量 kg 最 大 積 載 量 kg 車 両 総 重 量 kg 許 容 車 両 総 重 量 kg | 6 1,535 500 2,425 2,450 | 6 1,506 690 2,590 2,580 | 5 1,520 670 2,580 | 5or6 1,550以下 500以上 2,580以下 2,450以上 |
| 車 両 全 長 mm 全 幅 mm 全 高 mm | 4,920 1,690 1,685 | 4,820 1,655 1,680 | 4,720 1,690 1,805 | 4,840以下 1,690以下 1,700以下 |
| ト ラ ン ス ミ ッ シ ョ ン ス テ ア リ ン グ サ ー ビ ス ブ レ ー キ (前/後) タ イ ヤ (前) タ イ ヤ (後) 燃 料 タ ン ク l バ ッ テ リ V-Ah | 5MT ホ-ホット 油D1/油LT 6.50-15-6 6.50-15-8 75 12-80 | 5MT ホ-ホット 油D1/油LT 6.50-15-8 6.50-15-8 75 12-70 | 5MT ホ-ホット 油D1/油LT 7.00-15-6 7.00-15-8 65 12-65 | 5MT ホ-ホット 油D1/油Dr 6.50-15-8以上 6.50-15-8以上 65以上 12-65以上 |
| 荷 台 長 さ (内 寸) mm 幅 (mm) 高 さ (mm) 取 扱 数 荷 台 長 さ (第3列を倒した場合) 標 準 付 属 品 特 定 装 備 品 | 1,505 1,530 415 4 1,505 1,530 415 4 1,505 1,530 415 4 | 1,545 1,500 430 4 1,545 1,500 430 4 | 1,405 1,465 405 4 1,405 1,465 405 4 | 1,405以上 1,465以上 405以上 |

**** ピックアップ/排気量4.0ℓクラス/3人乗り ****

| メーカー名 | 日産 | トヨタ | 採用値 |
|---|--|--|---|
| 型式 | Y60 | HJ75R(L)P-KR | |
| F O B 価格 (千円) | 1,994.0 | 1,646.0 | 1,470.0 |
| 見積年月 | 1988年11月 | 1988年11月 | 1988年11月 |
| 駆動方式 ハンドル | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 |
| 原動機モデルNo 馬力/トルク ps/kg-m 排気量 cc 燃料消費率 km/ℓ | F4-EA-TD42 115/26.9 4,169 14.1 | F4-EA-2H 102/25.1 3,980 | 100/24以上 3,900以上 |
| 最高速度 km/h 登坂能力(tanθ) % 最小回転半径 m 最低地上高 cm 軸距 mm 軸距(前/後) mm | 80 6.7 235 2,970 1,435/1,405 | 125 100 8.5 230 2,980 1,415/1,410 | 80以上 6.7以下 230以上 2,970以上 1,530/1,540以下 |
| 乗車定員人 車両重量 kg 最大積載量 kg 車両総重量 kg 許容車両総重量 kg | 3 1,955 1,000 3,150 | 3 1,825~2,260 535~870 3,035 | 3 2,270以下 535~1,000 3,160以下 |
| 車両全長 mm 全幅 mm 全高 mm | 4,970 1,690 1,855 | 4,885 1,690 1,830 | 4,980以下 1,690 1,840以下 |
| トランスミッション ステアリング サービスブレーキ(前/後) タイヤ(前) タイヤ(後) 燃料タンク ℓ バッテリー V-Ah | 4or5MT 油DI/油Dr 7.50-16-8/8 7.50-16-8/8 80 12-64 | 4MT ギ-ギット 油2L/油LT 7.50-16-8 7.50-16-8 90 12-70 | 4or5MT ギ-ギット 油DIorDr/油Dr 7.50-16-8 7.50-16-8 80 12-70以上 |
| 荷台長さ(内寸) mm 幅() mm 高さ() mm 扉数 荷台長さ(第3列を倒した場合) 標準付属品 特定装備品 | 2,165 1,595 400 2 | 2,155 1,600 415 | 2,155以上 1,590以上 400以上 |

| メーカー名 | いすゞ | 三菱 | 日産 | ホンダ | 採用額 |
|---|--|---|---|--|--|
| 型式 | UBS55PUK4 | LD49GVNSL/R | WB1.YD21P | F75(R)LV-BD | |
| FOB価格(千円) | 1,711.0 | 1,547.0 | 1,767.0 | 1,380.0 | 1,310.0 |
| 見積年月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年11月 |
| 駆動方式 ハンドル | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 |
| 駆動機モデル名 馬力/トルク ps/kg-m 排気量 cc 燃料消費率 km/ℓ | ダイハツ-AJB1 87/18.5 2,771 18.6 | ダイハツ-A4D56 72/15.0 2,477 | ダイハツ-A-TD27 79/17.7 2,663 | ダイハツ-DL 75/17.3 2,765 | 70/15.0以上 2,400以上 |
| 最高速度 km/h 登坂能力(tanθ) % 最小回転半径 m 最低地上高 mm 軸距 mm 軸距(前/後) mm | 128 50.0 5.4 225 2,650 1,380/1,400 | 120 70.0 5.9 235 2,695 1,400/1,375 | 145 5.4 220 2,650 1,425/1,385 | 125 57.7(30°) 5.8 210 2,530 1,320/1,300 | 120以上 50以上 5.0以下 200以上 2,300以上 1,425/1,440以下 |
| 乗車定員 人 車両重量 kg 最大積載量 kg 車両総重量 kg 許容車両総重量 kg | 5(前向き2列) 1,630 1,855 2,150 | 9(前向き2列+対向2×2) 1,670 2,450 2,450 | 5(前向き2列) 1,646 1,865 2,250 | 5(7) 1,455 2,020 2,100 | 5以上 1,800以下 2,500以下 2,150~2,450 |
| 車両全長 mm 全幅 mm 全高 mm | 4,380 1,650 1,800 | 4,525 1,680 1,865 | 4,365 1,680 1,690 | 4,040 1,660 1,815 | 4,540以下 1,700以下 1,880以下 |
| トランスミッション ステアリング サービスブレーキ(前/後) タイヤ(前) タイヤ(後) 燃料タンク ℓ バッテリー V-Ah | 5MT ホ-ステット 油DI/油DI 6.00-16-6 6.00-16-6 83 12-80 | 5MT ホ-ステット 油DI/油LT 205R16 205R16 92 12-70 | 5MT ホ-ステット 油DI/油Dr 6.50-16-6 6.50-16-6 80 12-60 | 4(5)MT ホ-ステット 油DI/油LT 6.00-16-4 6.00-16-6 60 12-80 | 4MTor5MT ホ-ステット 油DiorDr/油DiorDr 6.00-16-4以上 6.00-16-6以上 60以上 12-60以上 |
| 室内長さ(内寸) mm 幅(ノ) mm 高さ(ノ) mm 扉数 荷台長さ(第3列を倒した場合) 標準付属品 特定装備品 | 2,605(床面後端迄) 前1,365/後1,355 前1,310/後1,070 4 976(第2列シート固定) | 1,500(第3列シート後端迄) 1,400 1,280 4 410(第3列倒し) | 1,860 1,400 870 3 730 | 1,720 1,310 1,205 3 1,080(2列) | 1,355以上 3or4 410以上 |

*** ステーションワゴン/排気量2.5Lクラス/6~8人乗り ***

| | | |
|--|---|--|
| メーカー名 | トヨタ | |
| 型式 | LJ70R(L) V-KR | |
| F O B 価格 (千円) | 1,767.0 | |
| 見積年月 | 1988年10月 | |
| 駆動方式 ハンドル | 4×4 右/左 | |
| 原動機モデルNo 馬力/トルク 排気量 燃料消費率 | アイセア・2L 75/16.1 2,446 kn/l | |
| 最高速度 登坂能力(tanθ) 最小回転半径 最低地上高 軸距 軸距(前/後) | km/h % m mm mm mm | 120 100 5.7 225 2,310 1,415/1,440 |
| 乗車定員 車両重量 最大積載量 車両総重量 許容車両総重量 | 人 kg kg kg kg | 7(後シート横向き向い合せ) 1,565~1,785 2,210 |
| 車両全長 全幅 全高 | mm mm mm | 4,060 1,690 1,805 |
| トランスミッション ステアリング サービスブレーキ(前/後) タイヤ(前) タイヤ(後) 燃料タンク バッテリー | ホ-ホット 油2L/油LT 7.00-15-6 7.00-15-6 l V-Ah | 4MT 90 12-70 |
| 室内長さ(内寸) 幅() 高さ() 扉数 荷台長さ(第3列を倒した場合) | mm mm mm mm | 960(第1列シート後面迄) 1,510 1,150 3 1,160(後シート倒し) |
| 標準付属品 特定装備品 | | |

| メーカー名 | 日産 | トヨタ | 採用値 |
|--|---|--|---|
| 型式 | Y60 | 1JG60R(L)G-KRC | |
| F O B 価 格 (千円) | 2,074.0 | 2,222.0 | 1,740.0 |
| 見 積 年 月 | 1988年10月 | 1988年10月 | 1988年11月 |
| 駆 動 方 式 ハ ン ド ル | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 | 4×4 右/左 |
| 原 動 機 モデル No 馬力/トルク pa/kg-m 排気量 cc 燃 料 消 費 率 km/ℓ | ディーゼル-TD42 115/26.9 4,169 14.1 | ディーゼル-2H 107/24.6 3,980 | 105/24以上 3,800以上 |
| 最 高 速 度 km/h 登 坂 能 力 (tanθ) % 最 小 回 転 半 径 m 最 低 地 上 高 mm 軸 距 mm 軸 距 (前/後) mm | 80 6.7 235 2,870 1,530/1,535 | 140 97 6.7 205 2,730 1,475/1,460 | 80以上 6.7 200以上 2,730以上 1,530/1,540以下 |
| 乗 車 定 員 人 車 両 重 量 kg 最 大 積 載 量 kg 車 両 積 重 量 kg 許 容 車 両 積 重 量 kg | 5~10 2,020~2,025 2,800~2,900 | 3~10 1,980~2,345 2,810 | 5~8 2,360以下 2,820以下 2,800以上 |
| 車 両 全 長 mm 全 幅 mm 全 高 mm | 4,810 1,800~1,985 1,815 | 4,675 1,800 1,820 | 4,820以下 1,800~2,000 1,830以下 |
| ト ラ ン ス ミ ッ シ ョ ン ス テ ア リ ン グ サ ー ビ ス プ レ ー キ (前/後) タ イ ヤ (前) タ イ ヤ (後) 燃 料 タ ン ク ℓ バ ッ テ リ V-Ah | 4MTor5MT ホ-ホット 油D1/油Dr 7.50-16-6/6 7.50-16-6/6 95 12-64 | 4MT ホ-ホット 油2L/油LT 7.00-15-6 7.00-15-6 90 12-70 | 4or5MT ホ-ホット 油D1又はDr/油Dr 7.00-15-6以上 7.00-15-6以上 80以上 12-64以上 |
| 室 内 長 さ (内 寸) mm 幅 (*) mm 高 さ (*) mm 座 数 荷 台 長 さ (第3列を倒した場合) | 2,465 1,425 1,160 5 1,070 | 1,760 1,520 1,215 5 | 1,760以上 1,425以上 1,160以上 5 |
| 標 準 付 属 品 | | | |
| 特 定 装 備 品 | | | |

| メーカー名 | いすゞ | 三菱 | 日野 | 日野 | 採用値 |
|--|--|--|--|---|---|
| 型式 | FSR11DRD18 | FK415EDL/RB | FC111KA/SA | CHA81BD | |
| F O D 価格 (千円) | 2,180.0 | 3,050.0 | 1,800.0 | 3,000.0 | 2,050.0 |
| 見積年月 | 1988年11月 | 1988年11月 | 1988年11月 | 1988年11月 | |
| 駆動方式 ハンドル | 4×2 右/左 | 4×2 右/左 | 4×2 右/左 | 4×2 右/左 | 4×2 右/左 |
| 原動機モデル名 馬力/トルク ps/kg-m 排気量 cc 燃料消費率 km/l | ディーゼル・6BD1 150/39 5,785 6.6 | ディーゼル・6D14 160/44 6,557 | ディーゼル・KD4D 111/27.5 4,008 | ディーゼル・FD6 150/40 5,654 6.2 | 110/27以上 4,000以上 |
| 最高速度 km/h 登坂能力(tanθ) % 最小回転半径 m 最低地上高 mm 軸距 mm 軸距(前/後) mm | 80 34.4 5.4 210 3,200 1,780/1,610 | 107 30.5 5.9 250 3,250 1,745/1,665 | 80 28.3 5.4 185 2,800 1,640/1,580 | 87 46.8 5.8 180 3,220 1,705/1605 | 85以上 28以上 6.5以下 180以上 2,800以上 1,780/1,670以下 |
| 乗車定員人 車両重量 kg 最大積載量 kg 車両総重量 kg 許容車両総重量 kg | 3 3,655 5,000 8,850 9,000 | 3 4,105 4,000 9,400 9,400 | 3 3,360 4,500 8,055 8,500 | 2 3,625 4,500 8,320 8,000 | 2or3 4,200以下 4,000~5,000 9,500以下 8,500~9,500 |
| 車両全長 mm 全幅 mm 全高 mm | 5,635 2,170 2,505 | 5,820 2,370 2,580 | 5,080 2,100 2,365 | 5,675 2,140 2,470 | 5,850以下 2,400以下 2,650以下 |
| トランスミッション ステアリング サービスブレーキ(前/後) タイヤ(前) タイヤ(後) 燃料タンク l バッテリー V-Ah | 5MT ホ-リンク 空油2L/空油D2L 8.25-16-14 8.25-16-14 100 (12-65)×2 | F5.R1 ホ-リンク 油2L/油D2L 7.50-20-12 7.50-20-12 100 (12-65)×2 | 5MT ホ-リンク 油2L/油2L 7.50-16-14 7.50-16-14 85 24-65 | 5MT ホ-リンク 油2L/油D2L 7.50-16-14 7.50-16-14 100 24-120 | 5or6MT ホ-リンク 油or空油Dr 7.50-16-12以上 7.50-16-12以上 85以上 24-65以上 |
| ボデー形式 長さ(内寸) mm 幅() mm 高さ() mm 容積 m ³ ダンブ角度 ° ボンブ型式 標準装備品 特定装備品 | プロ付三方開 3,200 2,000 520 3.3 60 キヤ | プロ付三方開 3,400 2,100 365 2.6 60 キヤ | プロ付三方開 3,000 1,950 520 3.0 60 キヤ | プロ付三方開 3,200 1,900 500 3.04 60 キヤ | プロ付三方開 3,000以上 1,900以上 350以上 2.5以上 60以上 キヤ |